

マークをクリックするとそのページを見ることができます



発生動向総覧
P.2-6

<第48週>

マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は増加し、過去5年間の同時期と比較してかなり多い／その他最新動向



注目すべき感染症
P.7-9

<インフルエンザ>

定点当たり報告数は、第42週以降増加が続いており、第48週の定点当たり報告数は0.57と前週のほぼ2倍の値となった



病原体情報
P.10-14

インフルエンザウイルス 2011/12シーズン／感染性胃腸炎関連ウイルス 2011/12シーズン



速報
P.15

小学校集団発生からのAH3亜型インフルエンザウイルスの分離－兵庫県



海外感染症情報
P.16-19

セネガルにおける黄熱／インフルエンザ



感染症の話
P.20

<今週はお休みです>



読者のコーナー
<今週は該当記事はありません>



グラフ総覧(48週)
P.21-26



48週のデータ
P.27-39



発生動向総覧

<第48週コメント> 12月7日集計分

◆全数報告の感染症

注意: これは当該週に診断された報告症例の集計です。しかし、迅速に情報還元するために期日を決めて集計を行いますので、当該週に診断された症例の報告が集計の期日以降に届くこともあります。それらについては一部を除いて発生動向総覧では扱いませんが、翌週あるいはそれ以降に、巻末の表の累積数に加えられることになります。

※感染経路、感染原因、感染地域については、確定あるいは推定として記載されていたものを示します。

1類感染症

報告なし

2類感染症

結核392例

3類感染症

細菌性赤痢6例

菌種: *S. boydii* (C群) 1例__感染地域: 東京都

S. sonnei (D群) 5例__感染地域: 東京都1例、国内(都道府県不明)2例、インドネシア1例、インド1例

腸管出血性大腸菌感染症30例 (有症者19例、うちHUS 1例)

感染地域: 国内29例、韓国1例

国内の感染地域: 長野県4例、埼玉県3例*、東京都3例、千葉県2例、福岡県2例、鹿児島県2例、群馬県1例、神奈川県1例、富山県1例、山梨県1例、岐阜県1例、静岡県1例、兵庫県1例、岡山県1例、長崎県1例、不明4例

* 保育園に関連した集団感染例を含む(O26 VT1)

年齢群: 0歳(1例)、1歳(2例)、2歳(2例)、3歳(2例)、4歳(1例)、6歳(1例)、8歳(1例)、9歳(2例)、10代(2例)、20代(4例)、30代(6例)、40代(2例)、50代(1例)、60代(1例)、70代(1例)、80代(1例)

血清型・毒素型: O157 VT1・VT2(7例)、O157 VT2(6例)、O26 VT1(4例)、O103 VT1(4例)、O111 VT1・VT2(2例)、O157 VT不明(2例)、O91 VT1(1例)、O111 VT1(1例)、O121 VT2(1例)、O145 VT2(1例)、その他・不明(1例)

累積報告数: 3,754例 (有症者2,549例、うちHUS 98例、死亡14例)

腸チフス1例

感染地域: インド

パラチフス1例

感染地域: インド

4類感染症

A型肝炎2例

感染地域: 中国1例、インド1例

つつが虫病26例

感染地域: 鹿児島県7例、千葉県4例、宮崎県4例、岐阜県3例、熊本県2例、福島県1例、栃木県1例、群馬県1例、神奈川県1例、島根県1例、大分県1例

デング熱2例

感染地域: インドネシア1例、マレーシア1例

日本紅斑熱6例 感染地域: 熊本県3例、三重県1例、和歌山県1例、大分県1例
ブルセラ症1例 感染地域: 中国__感染源: ヤギ
レジオネラ症17例 (肺炎型17例)
 感染地域: 長崎県2例(うち1例温泉)、宮城県1例、山形県1例、茨城県1例、栃木県1例、千葉県1例、富山県1例、長野県1例、京都府1例、広島県1例、佐賀県1例(温泉)、熊本県1例、国内(都道府県不明)2例、台湾1例、フィリピン1例
 年齢群: 40代(2例)、50代(5例)、60代(5例)、70代(3例)、80代(2例)

5類感染症

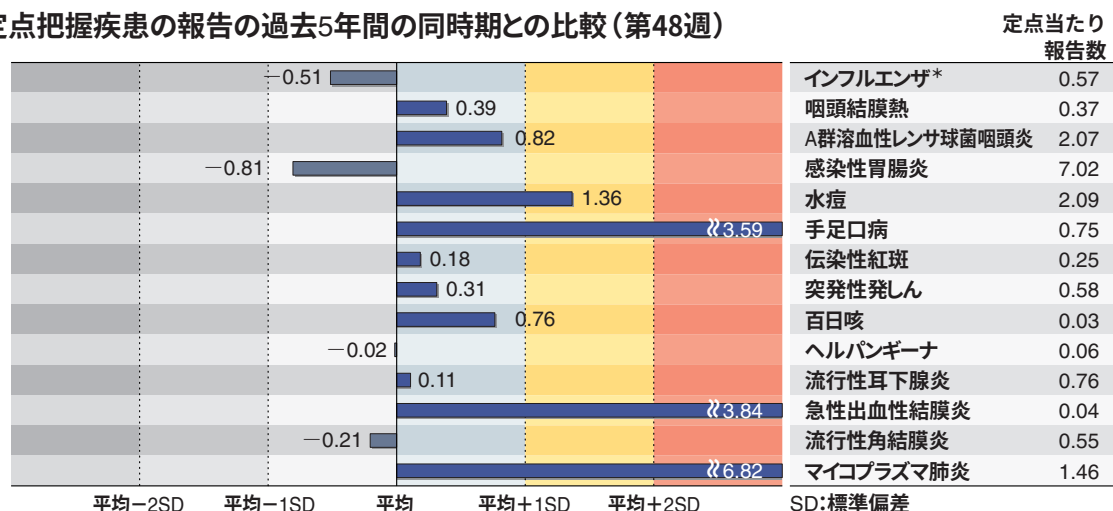
アメーバ赤痢4例 (腸管アメーバ症3例、腸管外アメーバ症1例)
 感染地域: 千葉県1例、国内(都道府県不明)2例、フィリピン1例
 感染経路: 経口感染1例、不明3例
ウイルス性肝炎3例 B型3例__感染経路: 性的接触2例(異性間2例)、不明1例
急性脳炎5例 ムンプスウイルス1例__年齢群: 4歳
 病原体不明4例__年齢群: 0歳(1例)、2歳(1例)、9歳(1例)、10代(1例)
クロイツフェルト・ヤコブ病3例
 孤発性プリオン病古典型3例
後天性免疫不全症候群8例 (AIDS 3例、無症候5例)
 感染地域: 国内5例、ベトナム1例、国外(国不明)2例
 感染経路: 性的接触7例(異性間1例、同性間5例、異性間・同性間不明1例)、不明1例
ジアルジア症1例 感染地域: 静岡県
髄膜炎菌性髄膜炎2例
 感染地域: 大阪府2例
 年齢群: 5～9歳(1例)、50代(1例)
梅毒12例 (早期顕症I期3例、早期顕症II期5例、無症候4例)
破傷風2例 年齢群: 60代(1例)、70代(1例)
バンコマイシン耐性腸球菌感染症2例
 遺伝子型: *VanB* 1例__菌検出検体: 血液
 遺伝子型: 不明1例__菌検出検体: 血液/便
風しん2例 (検査診断例2例)
 感染地域: 福岡県2例
 年齢群: 15～19歳(2例)
 累積報告数: 355例(検査診断例275例、臨床診断例80例)
麻しん2例 [麻しん(検査診断例1例)、修飾麻しん(検査診断例1例)]
 感染地域: 岐阜県1例、国内(都道府県不明)1例
 年齢群: 0歳(1例)、50代(1例)
 累積報告数: 421例[麻しん(検査診断例200例、臨床診断例118例)、修飾麻しん(検査診断例103例)]

(補)2011年第47週までに診断されたものの報告遅れとして、細菌性赤痢2例〔菌種: *S. sonnei* (D群)2例__感染地域: インド2例〕、日本紅斑熱6例(感染地域: 三重県3例、熊本県3例)、急性脳炎1例〔病原体不明(40代、死亡)〕、劇症型溶血性レンサ球菌感染症1例(20代、死亡)などの報告があった。

◆定点把握の対象となる5類感染症

全国の指定された医療機関(定点)から報告され、疾患により小児科定点(約3,000カ所)、インフルエンザ(小児科・内科)定点(約5,000カ所)、眼科定点(約600カ所)、基幹定点(約500カ所)に分かれています。また、定点当たり報告数は、報告数/定点医療機関数です。

定点把握疾患の報告の過去5年間の同時期との比較(第48週)



当該週と過去5年間の平均(過去5年間の前週、当該週、後週の合計15週の平均)との差をグラフ上に表現した。(※2009年のパンデミックの影響を受けています。)

インフルエンザ

定点当たり報告数は第42週以降増加が続いている。都道府県別では宮城県(4.10)、三重県(2.86)、愛知県(2.33)、沖縄県(2.09)、岡山県(1.88)、山口県(1.29)が多い。

小児科定点報告疾患

RSウイルス感染症の報告数は2,749例と第42週以降増加が続いている。年齢別では1歳以下の報告数が全体の約73%を占めている。

咽頭結膜熱の定点当たり報告数は第42週以降増加が続いている。都道府県別では新潟県(2.57)、北海道(1.50)、徳島県(0.91)が多い。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は増加した。都道府県別では大分県(4.39)、北海道(3.98)、富山県(3.86)が多い。

感染性胃腸炎の定点当たり報告数は第42週以降増加が続いている。都道府県別では香川県(12.7)、島根県(12.3)、山口県(11.7)、愛媛県(11.1)が多い。

水痘の定点当たり報告数は第42週以降増加が続いており、過去5年間の同時期(前週、当該週、後週)と比較してやや多い。都道府県別では福井県(4.68)、石川県(3.45)、大分県(3.44)、岩手県(3.43)が多い。

手足口病の定点当たり報告数は2週連続で減少したが、過去5年間の同時期と比較してかなり多い。都道府県別では鳥取県(3.16)、石川県(2.59)、滋賀県(2.25)が多い。

伝染性紅斑の定点当たり報告数は増加した。都道府県別では福島県(1.13)、長野県(0.87)、徳島県(0.65)が多い。

百日咳の定点当たり報告数は増加した。都道府県別では岩手県(0.20)、栃木県(0.15)、沖縄県(0.12)が多い。

ヘルパンギーナの定点当たり報告数は第36週以降減少が続いている。都道府県別では徳島県(0.65)、高知県(0.20)、大分県(0.19)が多い。

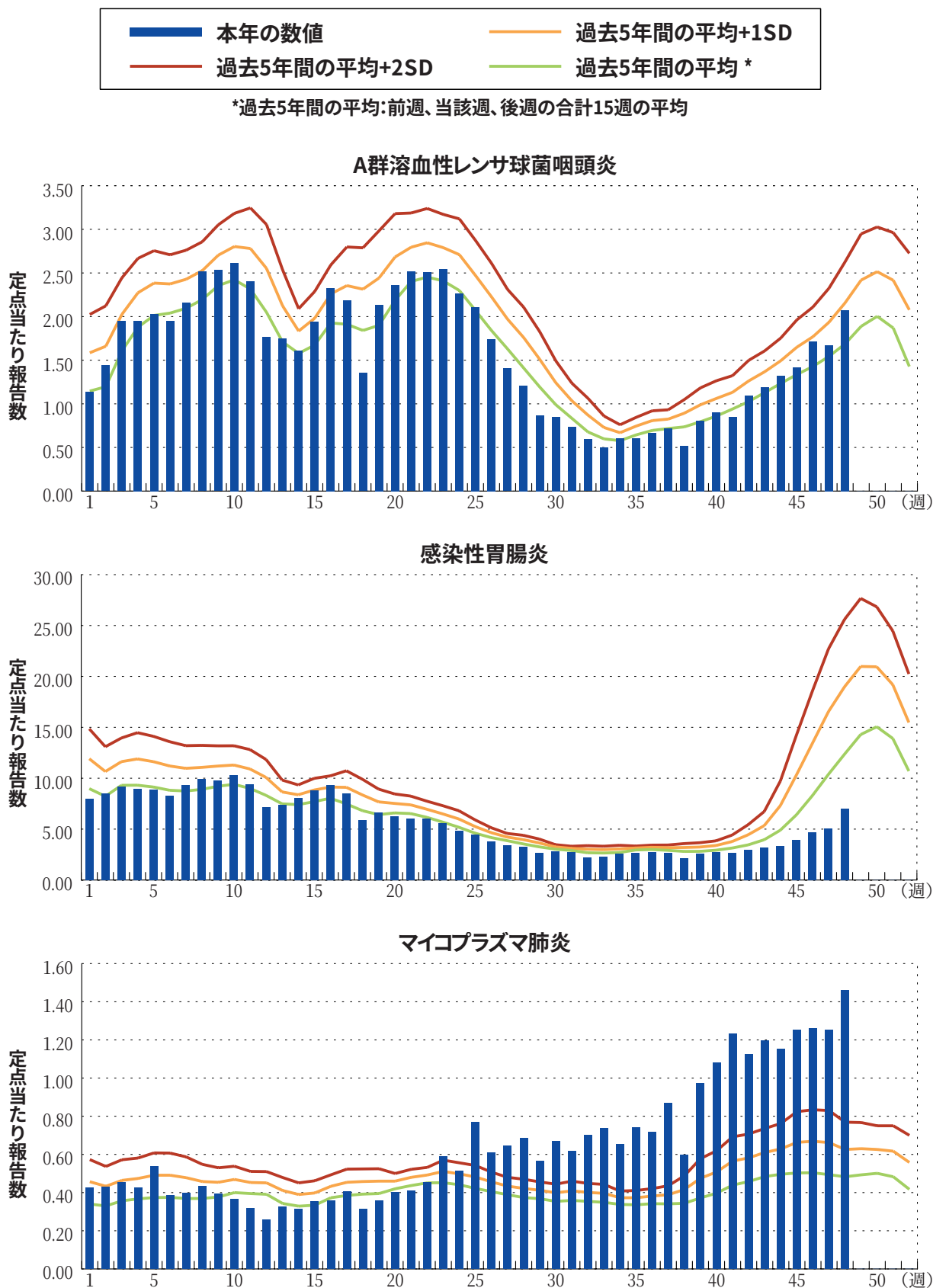
流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は増加した。都道府県別では鳥取県(2.84)、山形県(2.37)、徳島県(2.17)が多い。

基幹定点報告疾患

マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は増加し、過去5年間の同時期と比較してかなり多い。都道府県別では沖縄県(4.57)、大阪府(3.87)、栃木県(3.86)、岡山県(3.20)が多い。

図. 主要定点把握疾患の過去5年間との週別比較(2011年第48週)

青のバーで示す本年の定点当たり報告数が赤のラインを超えているときには、過去5年間の週と比較してかなり多いことを示す。





注目すべき感染症

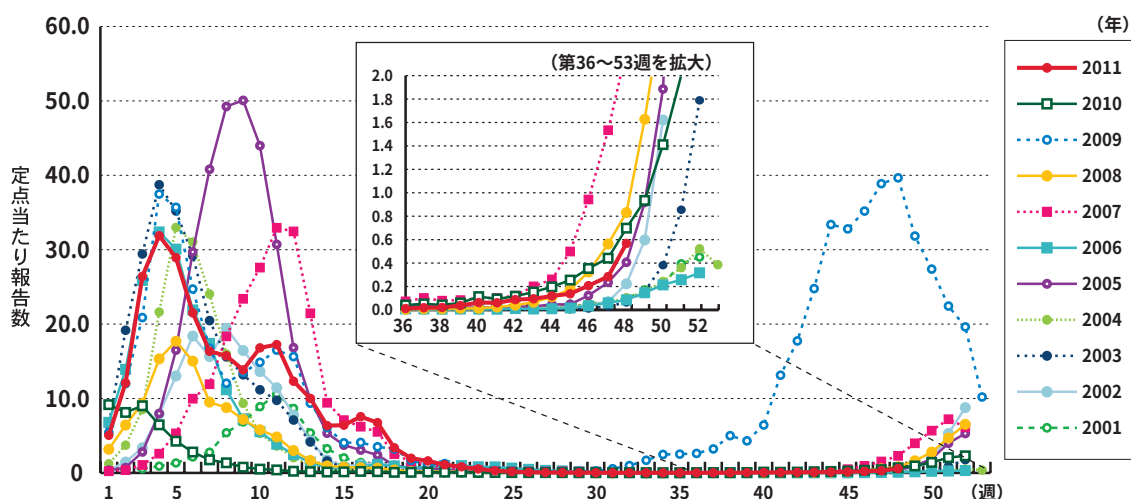
◆インフルエンザ

インフルエンザ(Influenza)は、インフルエンザウイルスを病原体とする急性の呼吸器感染症で、毎年世界中で流行がみられている。インフルエンザは、典型的な発症例では1～4日間の潜伏期間を経て、突然に発熱(38℃以上の高熱)、頭痛、全身倦怠感、筋肉痛・関節痛などが出現し、鼻水・咳などの呼吸器症状がこれに続く。通常は1週間前後の経過で軽快するが、いわゆる「かぜ」と比べて全身症状が強いのが特徴である。

主な感染経路はくしゃみ、咳、会話等で口から発する飛沫による飛沫感染であり、他に接触感染もあるといわれている(CDCホームページ: <http://www.cdc.gov/flu/about/disease/spread.htm>)。インフルエンザの感染対策としては、飛沫感染対策としての咳エチケット、接触感染対策としての手洗い等の手指衛生の徹底が重要であると考えられるが、たとえインフルエンザウイルスに感染しても、全く無症状の不顕性感染例や臨床的にはインフルエンザとは診断し難い軽症例が存在する。従って、特にヒト・ヒト間の距離が短く、濃厚な接触機会の多い学校、幼稚園、保育園等の小児の集団生活施設においてインフルエンザの集団発生をコントロールすることは困難であると思われる。2009年4月に発生した新型インフルエンザは、2011年4月以降はインフルエンザ(H1N1)2009と呼ばれるようになり、他のA/H3N2(A香港)亜型やB型のインフルエンザと同様にヒト・ヒト間で流行する季節性インフルエンザ対策の中に組み込まれることとなった(「新型インフルエンザ(A/H1N1)に係る季節性インフルエンザ対策への移行について」厚生労働省新型インフルエンザ対策推進本部事務局: <http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou01/dl/jichitai1100401-01.pdf>)。

感染症発生動向調査では、全国約5,000カ所(小児科定点約3,000、内科定点約2,000)のインフルエンザ定点からの報告に基づいてインフルエンザの発生動向を分析している。インフルエンザの定点当たり報告数は、2011年第42週以降増加が続いており、第48週の定点当たり報告数は0.57(報告数2,781)と、前週(第47週定点当たり報告数0.29)のほぼ2倍の値となった(図1)。

図1. インフルエンザの年別・週別発生状況(2001～2011年第48週)



都道府県別では宮城県(4.10)、三重県(2.86)、愛知県(2.33)、沖縄県(2.09)、岡山県(1.88)、山口県(1.29)、鳥取県(1.24)、岐阜県(1.17)の順となっている。38都道府県で前週よりも増加が認められ、特に三重県、宮城県、愛知県、岡山県が比較的大きな増加となっている(図2)。

2011年第36～48週に国内では174検体のインフルエンザウイルスの検出が報告されており、AH1pdm09が2件(1.1%)、AH3亜型(A香港型)151件(86.8%)、B型21件(12.1%)とこれまでのところAH3亜型が大半を占めている(図3)。

図2. インフルエンザの都道府県別定点当たり報告数の推移(2011年第46～48週)

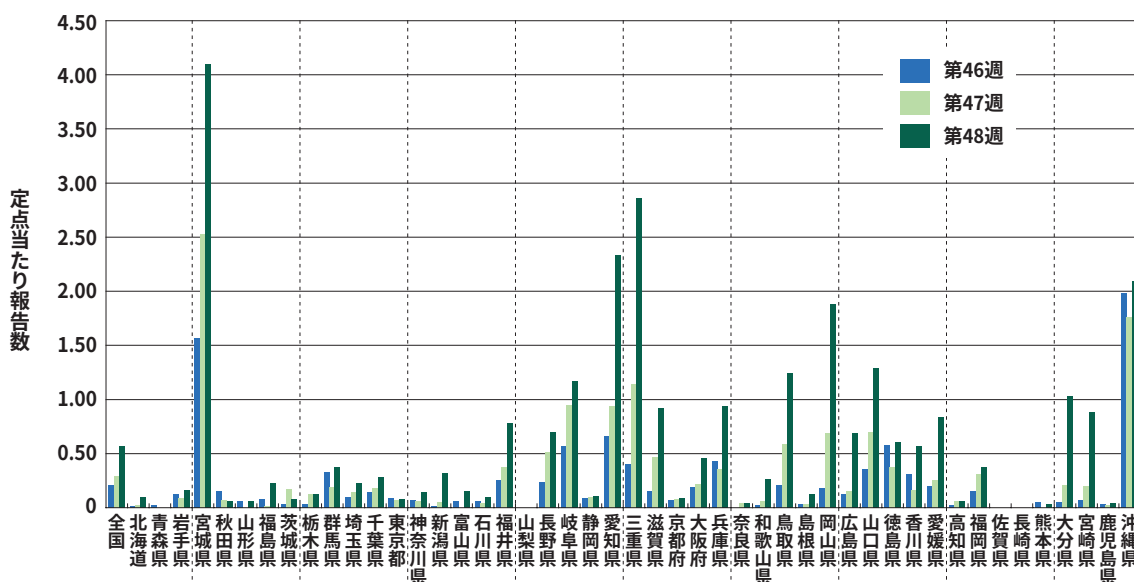
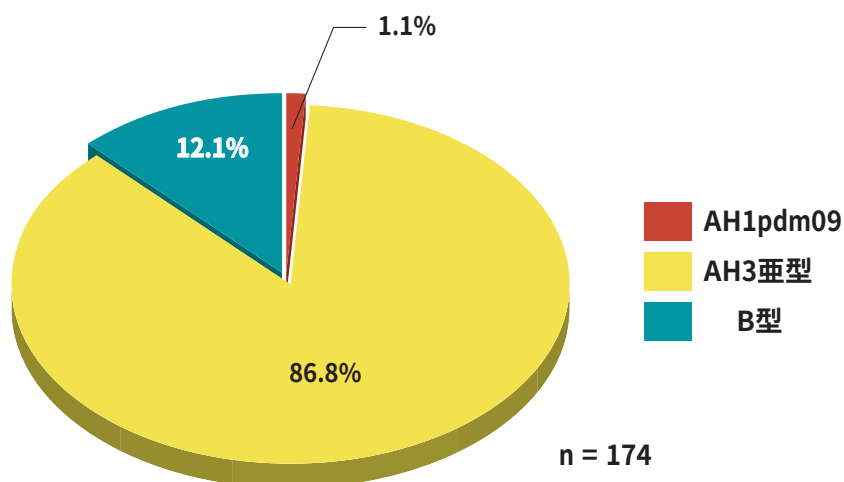


図3. インフルエンザウイルス検出報告割合(2011年第36～48週)
(病原微生物検出情報: 2011年12月8日現在報告数)



インフルエンザの予防の基本はインフルエンザワクチンの接種である。同ワクチンの接種を必要としながらも、現時点ではまだ接種が実施されていない場合は速やかに接種することが望まれる。今後ともインフルエンザの発生動向には注意深い観察が必要である。



病原体情報

* グラフはIASRホームページ(<http://idsc.nih.go.jp/iasr/index-j.html>)からの引用です。

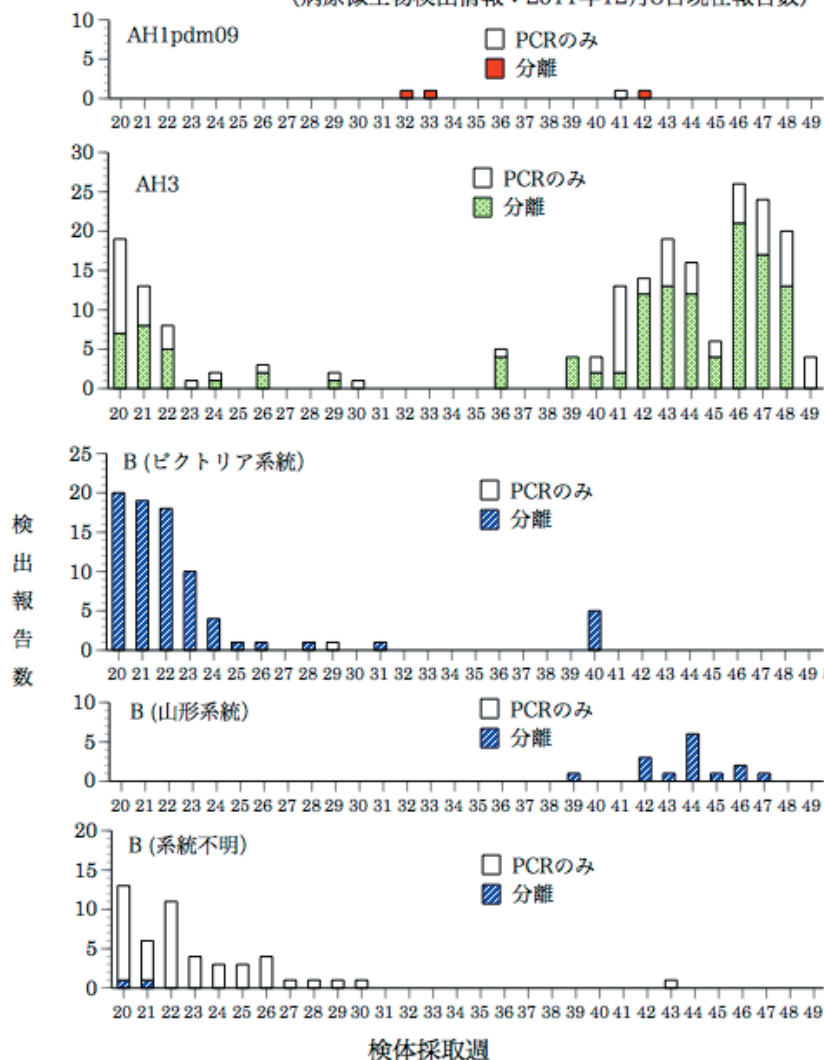
国立感染症研究所・感染症情報センターには各都道府県市の地方衛生研究所(地研)から「病原体個票」と「集団発生病原体票」が報告されています。これには感染症発生動向調査の定点およびその他の医療機関、保健所等で採取された検体から検出された病原体の情報が含まれています。週別の報告数は、病原体が分離・検出された検体の採取日による週ごとの報告数です。地域別の報告数は、その地域に所在する地研からの総報告数を都道府県別に示しています。

(2011年12月8日現在報告分)

◆インフルエンザウイルス 2011/12シーズン

2011/12シーズン最初の第36週と第39～49週にAH3亜型(本号15ページ「速報」参照)、第39週と第42～47週にB型山形系統株、第40週にB型ビクトリア系統株、第41～42週にAH1pdm09、第43週にB型系統不明株が報告されている。

週別インフルエンザウイルス分離・検出報告数、2011年第20週～第49週
(病原微生物検出情報: 2011年12月8日現在報告数)



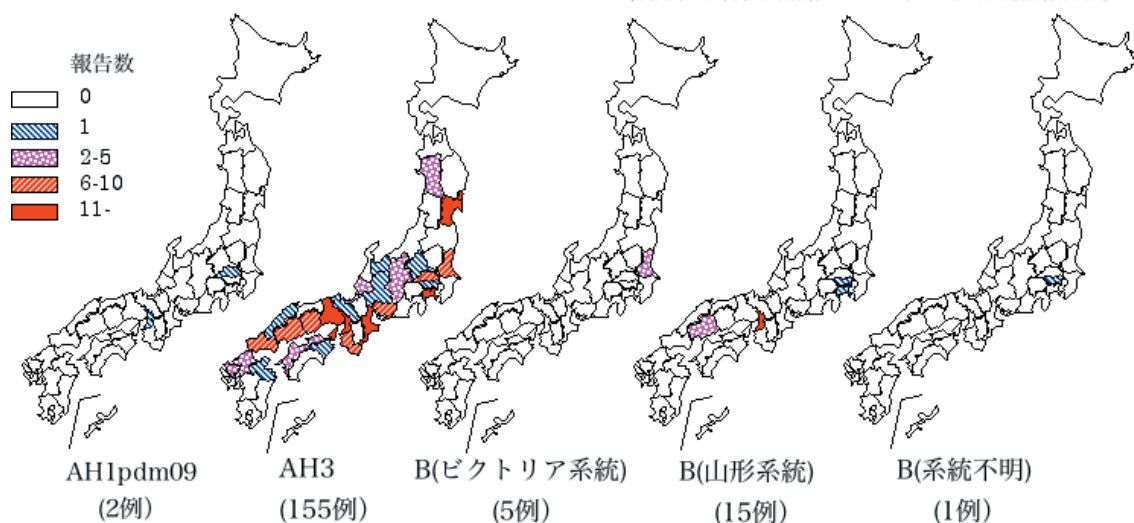
IASR

Infectious Agents Surveillance Report

2011年第36～49週の累積では、AH1pdm09が2府県から2件、AH3亜型が27都府県から155件、B型は山形系統株が4都府県から15件、ビクトリア系統株が茨城県から5件、系統不明株が東京都から1件報告されている。

都道府県別インフルエンザウイルス分離・検出報告状況、2011年第36週～第49週

(病原微生物検出情報: 2011年12月8日現在報告数)



各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した

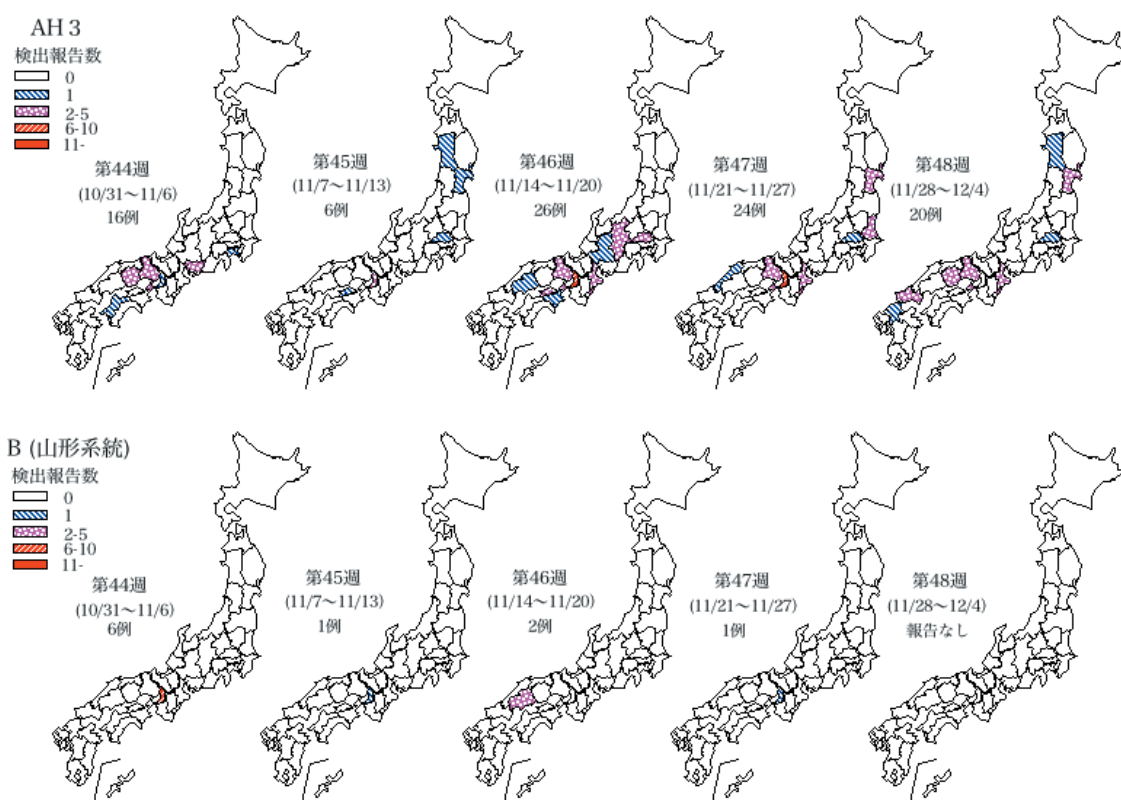
IASR
Infectious Agents Surveillance Report

直近の2011年第44～48週の5週間ではAH3亜型が19府県から92件(大阪府22件、兵庫県14件、宮城県11件、三重県7件、岡山県6件、埼玉県、愛知県各5件、茨城県、長野県各4件、香川県3件、秋田県、山口県各2件、神奈川県、岐阜県、島根県、広島県、徳島県、愛媛県、福岡県各1件)、B型は山形系統株が2府県から10件(大阪府8件、広島県2件)報告されている。

インフルエンザウイルス分離・検出速報は <http://idsc.nih.go.jp/iasr/influ.html> を参照ください。

週別都道府県別インフルエンザウイルス分離・検出報告状況、2011年第44週～第48週

(病原微生物検出情報: 2011年12月8日現在報告数)



* 各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を検体採取週別に図に示した

IASR

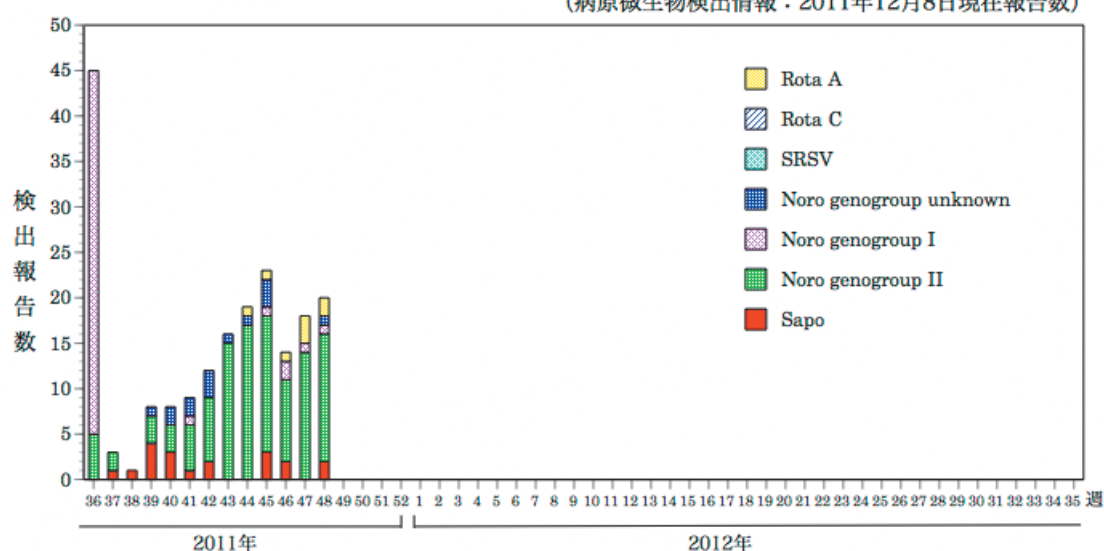
Infectious Agents Surveillance Report

◆感染性胃腸炎関連ウイルス 2011/12シーズン

2011/12シーズン最初の2011年第36週に大阪府で幼稚園での集団発生例40名からノロウイルスgenogroup (G)I 39件(うち、GI/4が35件)、GIIが2件検出されている。第39週以降、ノロウイルスGIIの報告が徐々に増加している。

週別ノロウイルス、サポウイルス、ロタウイルス検出報告数、2011/12シーズン

(病原微生物検出情報: 2011年12月8日現在報告数)

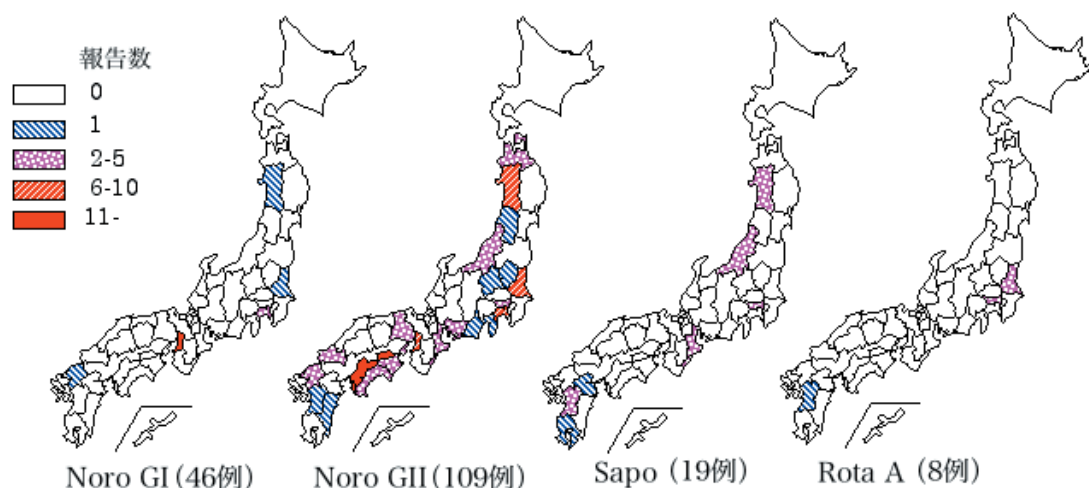


* 各都道府県市の地方衛生研究所からの検出報告を図に示した

2011年第36～48週にノロウイルスGIが5府県から46件(うち、GI/4 36件、GI/3 2件、GI/1、GI/14各1件、GI/NT 6件)、ノロウイルスGIIが22都府県から109件(うち、GII/4 5件、GII/2、GII/6各4件、GII/3 2件、GII/12、GII/13各1件、GII/NT 92件)、サポウイルスが7都県から19件(うち、GI 12件)、A群ロタウイルスが3都県から8件(すべてG/NT)報告されている。

都道府県別ノロウイルス、サポウイルス、ロタウイルス検出報告状況、2011/12シーズン

(病原微生物検出情報: 2011年12月8日現在報告数)



* 各都道府県市の地方衛生研究所からの検出報告を図に示した

IASR
Infectious Agents Surveillance Report

ノロウイルス検出速報は <http://idsc.nih.go.jp/iasr/noro.html> を参照ください。



◆小学校集団発生からのAH3亜型インフルエンザウイルスの分離－兵庫県

2011年10月下旬、兵庫県内でインフルエンザによる第1例目の集団感染(神戸市を除く)が小学校で発生し、AH3亜型ウイルスが検出・分離されたので報告する。

2011年10月25日(第43週)に洲本健康福祉事務所管内の小学校(在籍者:214名)の第1学年の4名がインフルエンザ様疾患で欠席し、学年閉鎖の措置がとられた。このうち医療機関に受診した患者2名の主症状は発熱(38～38.8℃)、咳、上気道炎であり、1名はインフルエンザ迅速診断キットでA型陽性と診断された。この2名について検体(鼻腔ぬぐい液)を採取し、当所にて検査を行った結果、リアルタイムRT-PCR法によりともにAH3亜型ウイルスのHA遺伝子が検出された。

ウイルスの分離、抗原性解析については、MDCK細胞を用いてウイルス分離を行い、2検体ともに初代培養5日でCPEが観察された。このウイルス培養上清について0.75%モルモット赤血球を用いた赤血球凝集(HA)試験を行ったところ、HA価は16～32を示した。国立感染症研究所(感染研)から配布された2011/12シーズンインフルエンザサーベイランスキットを用いて赤血球凝集抑制(HI)試験を実施した結果、分離されたウイルス株は抗A/Victoria/210/2009(H3N2)血清(ホモ価1,280)に対してはHI価160の反応性を示し、抗A/California/7/2009(H1N1)pdm09血清(同640)、抗B/Brisbane/60/2008(Victoria系統)血清(同1,280)、抗B/Bangladesh/3333/2007血清(山形系統)(同1,280)に対してはHI価10未満であった。

HA遺伝子の系統樹解析では、感染研のプライマー情報に基づいてウイルス遺伝子のHA1領域の塩基配列を決定し、系統樹解析を行った。今回の分離株はVictoria/208クレードに属し、N312Sのアミノ酸置換を有するグループに分類され、A198S、V223Iのアミノ酸置換がみられた。ちなみに、2010/11シーズンの県内分離株40株の解析では、E62K、N144Kのアミノ酸置換を有するPerth/16クレードに属する株が5株(12.5%)、T212Aのアミノ酸置換を有するVictoria/208クレードに属する株が35株(87.5%)で、これらはさらにD53N、Y94H、I230V、E280A/S/Tのアミノ酸置換を持つグループとN312Sのアミノ酸置換を有するグループに分類された。

2010/11シーズンはAH1pdm09、AH3亜型、B型ウイルスの混合流行であったが、今シーズンも多様な流行像が予想される。今後の本格的な流行に向けて、引き続き発生動向を注視していく必要がある。

兵庫県立健康生活科学研究所健康科学研究センター

押部智宏 榎本美貴 高井伝仕 近平雅嗣

洲本健康福祉事務所 松本竜徳 樋口しげこ 柳 尚夫

たなか医院 田中一宏

(IASR 2011年12月号掲載予定記事)



海外感染症情報

*WHOのEPR(Epidemic and Pandemic Alert and Response)による、感染症アウトブレイクニュース等を掲載しています。

●セネガルにおける黄熱

2011年12月1日

2011年10月26日、セネガル保健省は、マリとギニアコナクリの国境近くのケドゥグ保健区とサラヤ保健区(Kédougou and Saraya Health districts)での3例の黄熱症例をWHOに報告した。

初発例は25歳の女性で、発熱、頭痛、嘔吐の症状を示し、黄熱ワクチンは未接種だった。彼女は2011年7月23日にケドゥグの軍の保健施設(health military post)を受診した。彼女はこの地域のデング熱・チクングニア熱に対するサーベイランスプロジェクトの中で検知された。ダカールのパスツール研究所にあるWHOの黄熱レファレンス研究室が10月10日に診断を確定した[ELISA法によるIgMおよびブラック減少中和試験(Plague Reduction Neutralization Test: PRNT)]。

他の2例は、29歳の女性と3歳の男児で、2011年8月10日及び11日に報告された。3例全てが完全に回復した。アウトブレイク調査チームは2011年8月8～29日の間にケドゥグ区とサラヤ区の状況を評価し、これらの地域で全部で76名(10名の死亡を含む疑い例とそれらの接触者)が特定された。検査室診断によって76名は最近の黄熱感染の根拠は示されなかったが、検査(IgG)によって彼らのうち20名は以前に黄熱ウイルスへの曝露か黄熱ワクチンの既往があったことが示された。

ケドゥグ保健区とサラヤ保健区は2007年12月の予防的な集団ワクチン接種キャンペーンが役に立っており、これらの地域のワクチン接種率はそれぞれ94.9%、94.8%である。

セネガル保健省は2011年12月中旬にワクチン接種キャンペーンを計画しており、ケドゥグ保健区とサラヤ保健区とサルマタ保健区の妊婦を除いた9カ月とそれ以上のワクチン非接種者を対象としている。集団ワクチン接種キャンペーンは近隣の国々からの最近の移住によって増加したそれらの地域に住む感受性者を守るために行われる。キャンペーンのために、黄熱ワクチン供給のための国際調整グループ(International Coordinating Group on Yellow Fever Vaccine Provision: YF-ICG)によってワクチンと予防接種のための世界同盟(Global Alliance for Vaccines and Immunizations: GAVI)の資金による黄熱の緊急ワクチン備蓄品から全部で159,626ドーズのワクチンが供出された。

●インフルエンザ

2011年12月2日－更新148

【要約】

- ・北半球温帯地域諸国におけるインフルエンザの活動性は低いが、カナダやヨーロッパのいくつかの国々で散発的なインフルエンザの活動性が報告された。
- ・熱帯地域諸国においては、顕著なインフルエンザの活動性が、アメリカ大陸のニカラグア、コスタリカ、ブラジル、中央アフリカのカメルーン、東南アジアのカンボジア、ラオスといったいくつかの国々でのみ報告された。
- ・南半球の温帯地域諸国における感染伝播は、オーストラリアでインフルエンザウイルスA(H3N2)がいくらか継続しているものの、流行間期のレベルに戻った。
- ・米国では新しいA(H3N2)の一人一人感染は限定されており、現在までさらなる感染拡大は報告されていない。【査読された(信頼できる)文献から】を参照。

【北半球温帯地域諸国】

北半球の温帯地域諸国では、カナダでいくつかの散発的なインフルエンザの活動性が報告されているが、インフルエンザシーズンはまだ始まっていない。この地域のほとんどの国々では、最近数週間のインフルエンザの活動性は、低いか全くないと報告されている。ヨーロッパのインフルエンザの活動性は、チェコ、フランス、アイルランド、ノルウェー、ロシア、スペイン、スウェーデンで散発的なインフルエンザの活動性が報告されたが、全体では低いままである。

【熱帯地域諸国】**・アメリカ大陸の熱帯地域諸国**

アメリカ大陸の熱帯地域諸国では、インフルエンザの活動性はA(H3N2)の活動が増加している。コスタリカを除いて全体的に低いか減少している。ニカラグアでは9月下旬に増加したインフルエンザウイルスA(H1N1)pdm09ウイルスの伝播は、第42週のピーク以降連続して3週間減少している。かなり少ない数であるが、A(H3N2)もまた検出されている。A(H3N2)の低いレベルの伝播がエルサルバドルとホンジュラスで9月のピーク後続いている。ブラジルの熱帯地域におけるA(H1N1)pdm09のアウトブレイクがセアラ州ペードラ・ブランカ市(the city of Pedra Branca, Ceará)で報告された。

・サハラ以南のアフリカ

サハラ以南のアフリカでは、インフルエンザの伝播はカメルーンを除いて低いレベルで続いている。インフルエンザウイルスB型はカメルーンで6月に始まり9月初旬のピーク以来全体的に減少していると思われる。B型の約6週間後に始まったA(H1N1)pdm09の伝播は、11月初旬にピークとなったと思われ、A(H3N2)検出の増加時期と一致している。シエラレオネはA(H3N2)の低いレベルの伝播を報告し、セネガルは11月初旬のピークの後、B型の低いレベルの伝播を報告した。

・アジアの熱帯地域諸国

アジアの熱帯地域諸国におけるインフルエンザの伝播は限局した地域で活動的である。カンボジアにおけるA(H1N1)pdm09とB型の高いレベルの混合流行と、10月終わりに報告されたラオスでのA(H1N1)pdm09の伝播が続いていたが、減少しているようである。ベトナムでは年間を通じて主としてA(H1N1)pdm09の持続的な伝播の報告が続いていたが、現在は低下しているようである。南アジアの他の国々ではA(H3N2)とB型の両方の少数の報告が続いている。

【南半球温帯地域諸国】**・南アメリカ地域**

南アメリカの温帯地域諸国では、インフルエンザの伝播は流行間期のレベルに低下し、流行期はほぼ終了したと考えられる。全ての国々でインフルエンザ伝播の報告は低い状態である。

・南アフリカ地域

南アフリカ共和国では、6月のA(H1N1)pdm09による最初のピークに続いて、8月下旬から10月下旬の間にB型とA(H3N2)による今シーズンのインフルエンザ伝播の第2のピークを経験した。全てのインフルエンザウイルスの伝播は低いレベルに低下した。

・オーストラリア、ニュージーランド及び南太平洋諸国

オーストラリアとニュージーランドでは、インフルエンザの活動性は現在流行間期のレベルである。昨年見られたように、オーストラリアでの流行間期の低いレベルの活動性は、B型とA型(亜型不明)とA(H3N2)の低い検出が続いている。

【査読された(信頼できる)文献から】

米国疾病対策センターは2011年11月23日に、米国の子供で新しいインフルエンザウイルスの3症例を報告した(Prescott et. al. 2011)。そのウイルスは豚由来3重再集合体インフルエンザウイルスA(H3N2)(S-OtrH3N2)で、A(H1N1)pdm09のマトリックス(M)遺伝子を含んでおり、このウイルスは北アメリカの豚で流行している豚由来A(H3N2)とA(H1N1)pdm09の再集合体(リアソータント)である。これらの3例はA(H1N1)pdm09からのM遺伝子を持つS-OtrH3N2が人に感染した8例目、9例目、10例目であり、その全ては米国内で2011年に発生していたが、以前の7例では、患者あるいは患者の濃厚接触者が最近の豚への曝露があった。今回報告された3例はお互いに疫学的なリンクがあるが、豚への曝露はなく、新しいインフルエンザウイルスの限定的な人-人感染伝播が生じたかもしれないことが示唆された。3例全ての患者からのウイルス分離株はアマンタジン、リマンタジン耐性であったが、ノイラミニダーゼを阻害する抗ウイルス治療薬のオセルタミビルとザナミビルに感受性があった。2011年にこれまで同定された新しいウイルスによる10例のうち、7例は穏やかな症状であり、3例はインフルエンザのため入院した(この報告で記述された3例は全て入院していない)が、全ての症例は回復した。症例の調査からの暫定的な情報によると、人間での持続的な伝播のエビデンスはなく、豚の間に拡がっている豚インフルエンザウイルスが人と豚肉や豚肉製品との接触を介して拡がっているエビデンスもない。ウイルスの遺伝子の独特の組み合わせによって、豚や人あるいは豚と人との間での伝播能力が効率的になっているかどうかは現時点ではわからない。今回の患者が住む地域ではサーベイランスを強化し、インフルエンザ様疾患で医療機関に受診する全ての患者からの呼吸器検体は集められて検査診断のために送られている。

コメント：

本原稿記述の時点で、調査は継続中ではあるが、新しいウイルスによるさらなる症例は報告されていない。この報告は疫学的要素とウイルス学的な要素の両方から効果的なインフルエンザサーベイランスシステムの価値を強調する。加えて、WHOはインフルエンザ様疾患あるいは重症急性呼吸器感染症(severe acute respiratory infection)の異常なクラスター(集団発生)は報告され、調査がされるべきだということを推奨している。確定できないあるいは予期しない型別結果の検体と同様に、型別できない全てのインフルエンザ検体は、追加試験のため可能な限り迅速にWHOインフルエンザ協力センター(WHO Collaborating Center for Influenza)やWHOエッセンシャルレファレンスラボラトリー(WHO Essential Reference Laboratory)に発送されるべきである。

参考文献：

- Prescott K, et. al. "Limited human-to-human transmission of novel influenza A(H3N2) virus - Iowa, November 2011". CDC Morbidity and Mortality Weekly Report (MMWR), December 2, 2011 / 60 (47);1615-1617.
- WHO Regional Office for the Americas, Epidemiological Alerts and Reports, 25 November 2011 Influenza like Illness.

【ウイルス学的サマリー】

第45～46週(2011年11月6～19日)において、検査で確定したインフルエンザウイルスの検出は世界のほとんどの地域で散発的な状態が続いている。

北半球では、ヨーロッパ、北アメリカの多くの国々でA(H1N1)pdm09、A(H3N2)、B型の散発的な検出が報告されているが、全体的にインフルエンザの活動性は低い。ヨーロッパでインフルエンザの地域でのアウトブレイクを報告した唯一の国はオランダで、A(H3N2)とB型が流行している。アジアではA(H1N1)pdm09とB型による地域的な活動性が、カンボジアが続いている。アジアの他の地域ではA(H1N1)pdm09、A(H3N2)、B型の活動性は低い。

中央アメリカでは、A(H1N1)pdm09、A(H3N2)の混合流行によるアウトブレイクの報告が続いたニカラグアを除いてインフルエンザの活動性は全体的に低い。

南半球では、A(H1N1)pdm09、A(H3N2)、B型の地域的なアウトブレイクがカメルーンで報告が続いていた。その他にアフリカ、オセアニア、南アメリカでA(H1N1)pdm09、A(H3N2)、B型の散発的な検出の報告が続いていた。

新しいA型の人への感染による小児3症例が最近米国で報告された。そのウイルスは、1998年以来米国の豚の間で流行している豚由来インフルエンザウイルス3重再集合体A(H3N2)ウイルスとA(H1N1)pdm09(M遺伝子のみ)の間の再集合体である。3つのウイルスの全ゲノム配列はGISAIDにアップロードされた。A/Minnesota/11/2010から開発された再集合体ワクチン候補ウイルスは利用できる状況にある。WHOグローバルインフルエンザサーベイランス・レスポンスシステム(WHO Global Influenza Surveillance and Response System: GISRS)はこの新しい再集合体ウイルスを検出するためのCDCリアルタイムRT-PCR診断キットを使用して、検査室へのガイダンスを発行した。

【FluNetサマリー】

第45～46週(2011年11月6～19日)において、80の国と地域及び領土の国家インフルエンザセンター(National Influenza Centres: NICs)がFluNetに報告したインフルエンザウイルス陽性検体1,056のうち、614検体(58.1%)がA型、442検体(41.9%)がB型であった。亜型別されたA型のうち、31.4%がA(H1N1)pdm09、68.6%がA(H3N2)であった。



感染症の話

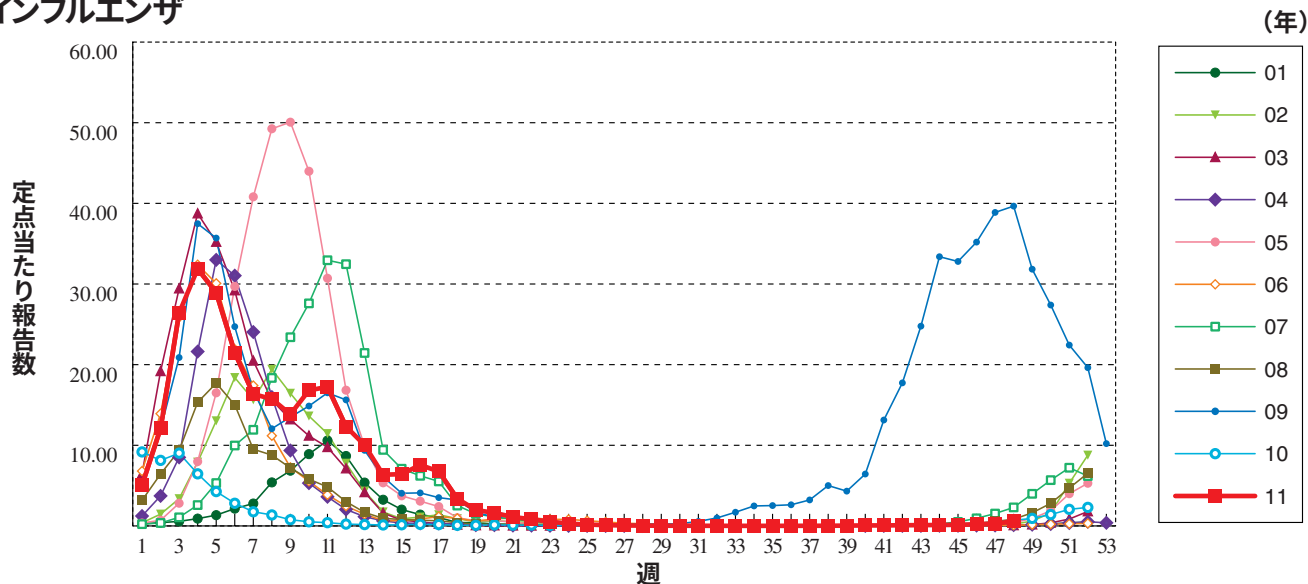
今週はお休みさせていただきます。

「感染症の話」過去の掲載分については
<http://idsc.nih.go.jp/idwr/kansen/index.html>
でご覧いただけます。

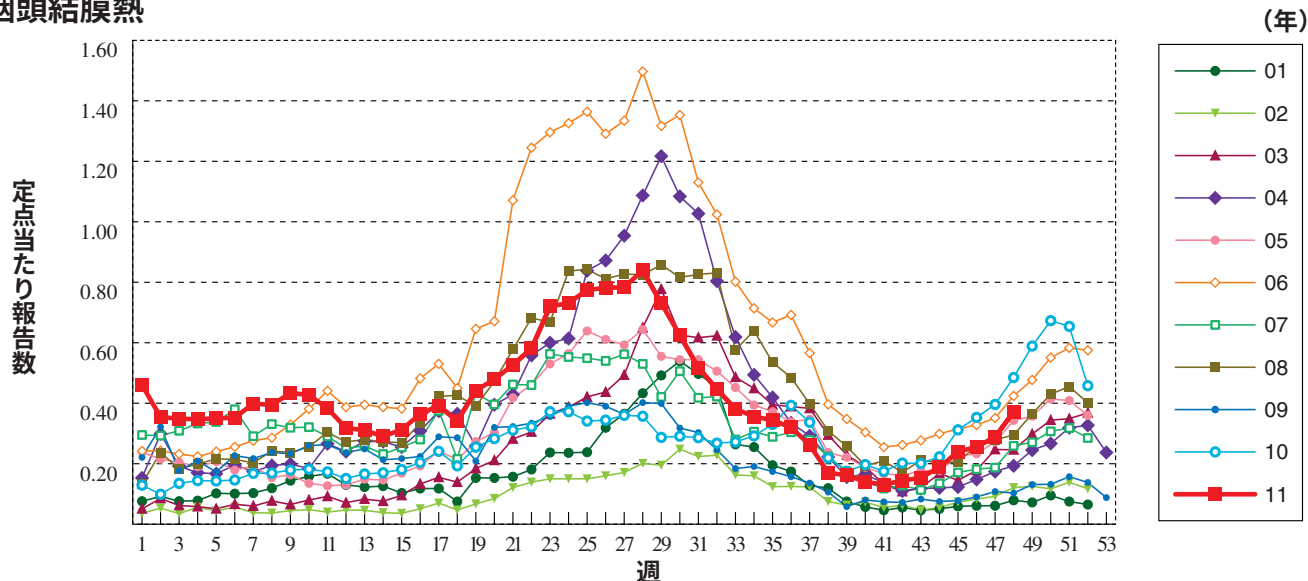


グラフ総覧(48週)

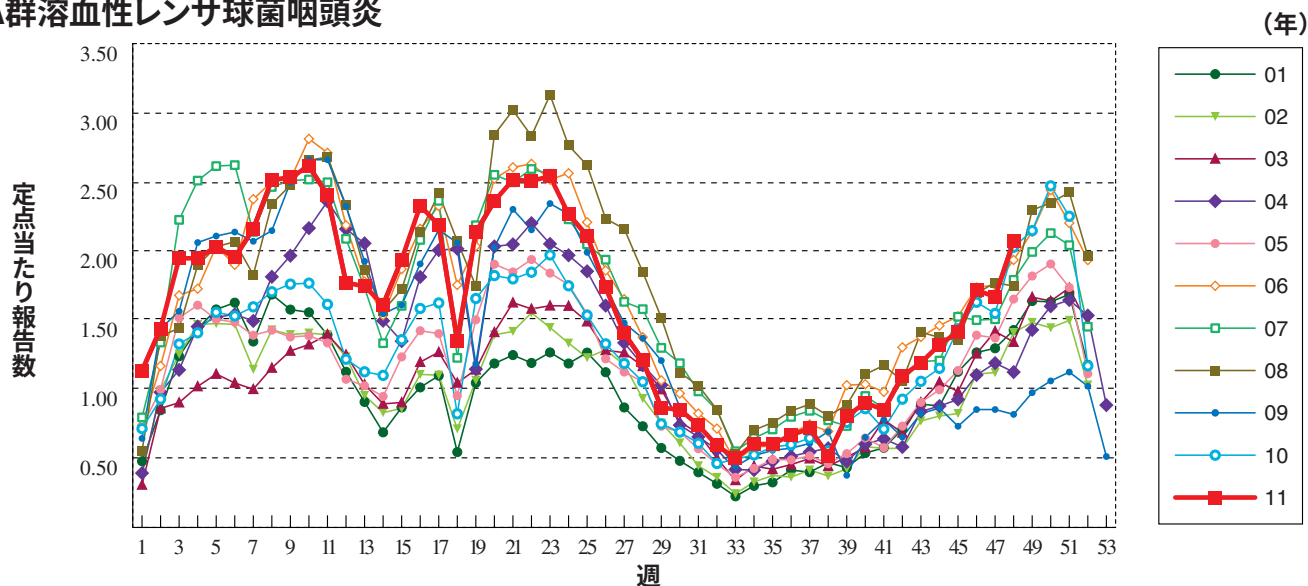
インフルエンザ



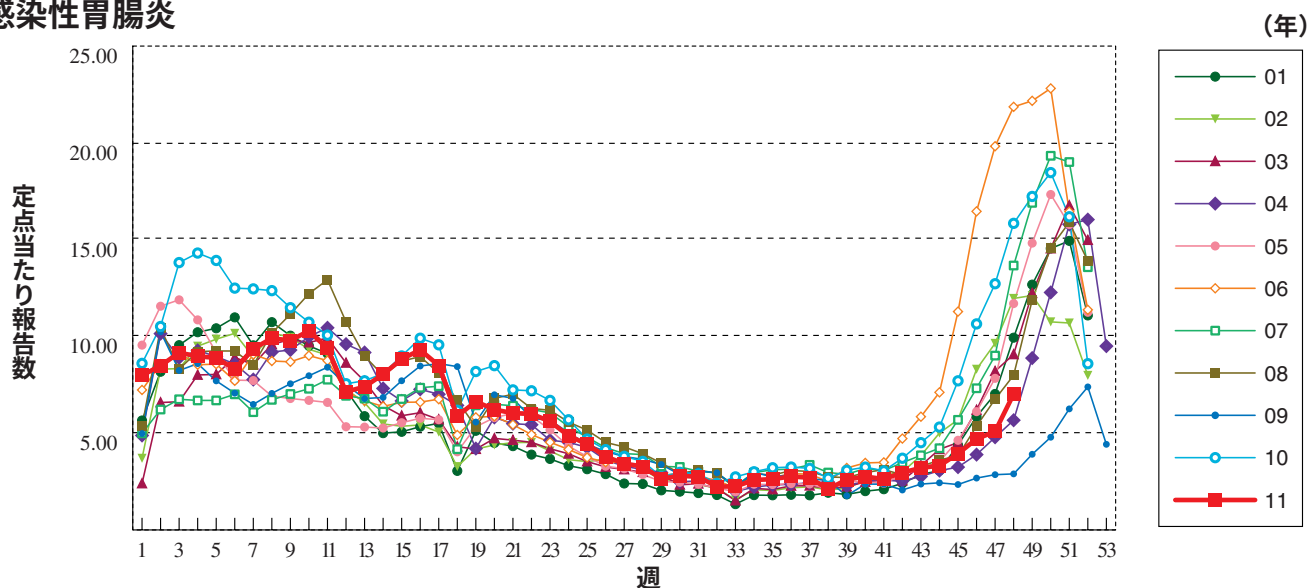
咽頭結膜熱



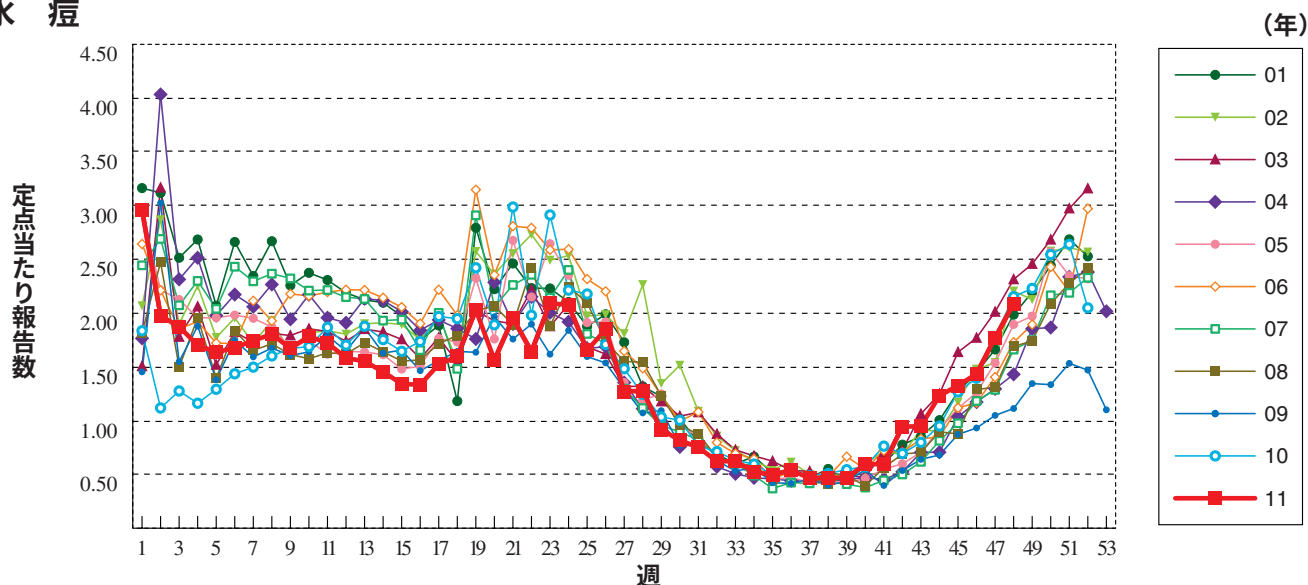
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



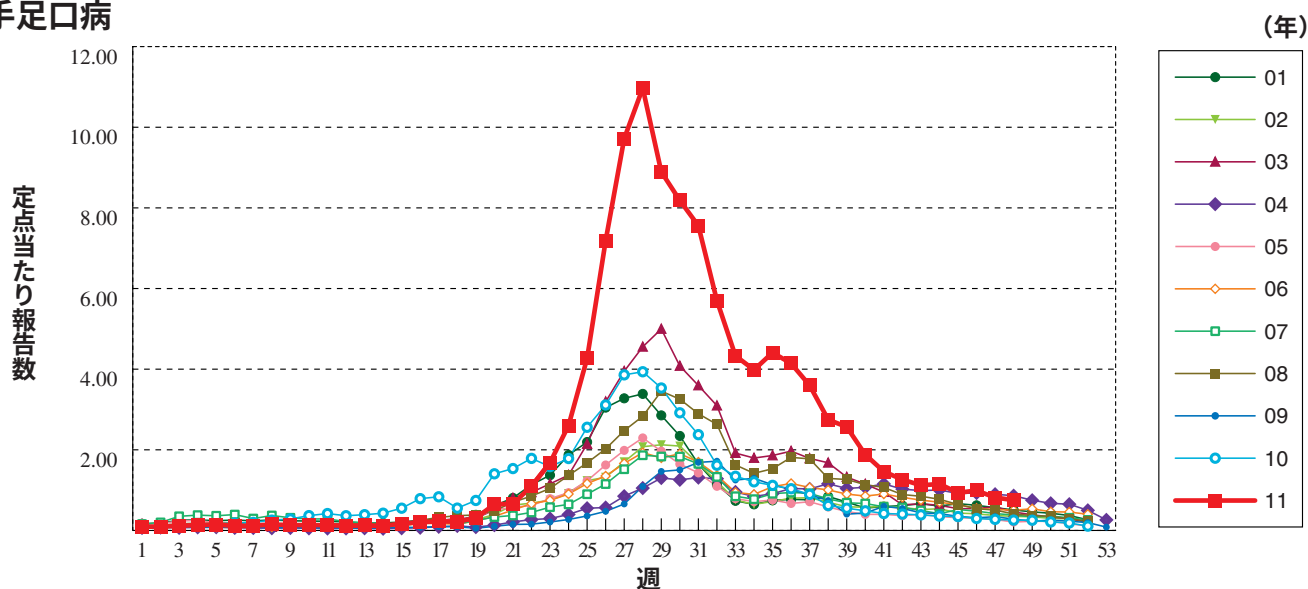
感染性胃腸炎



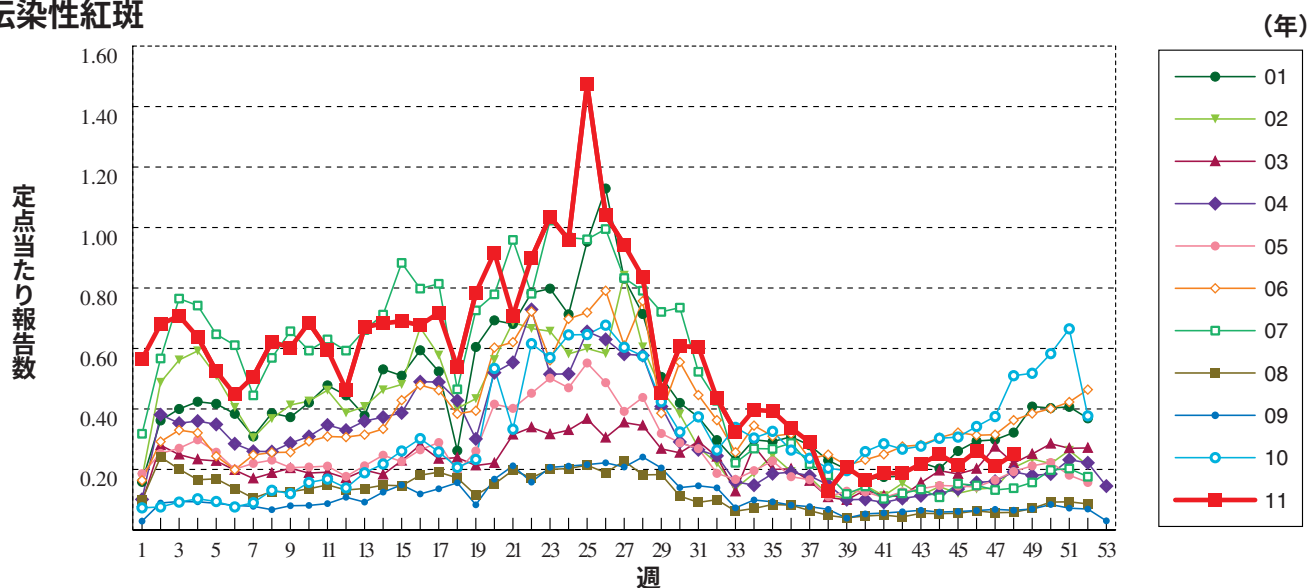
水痘



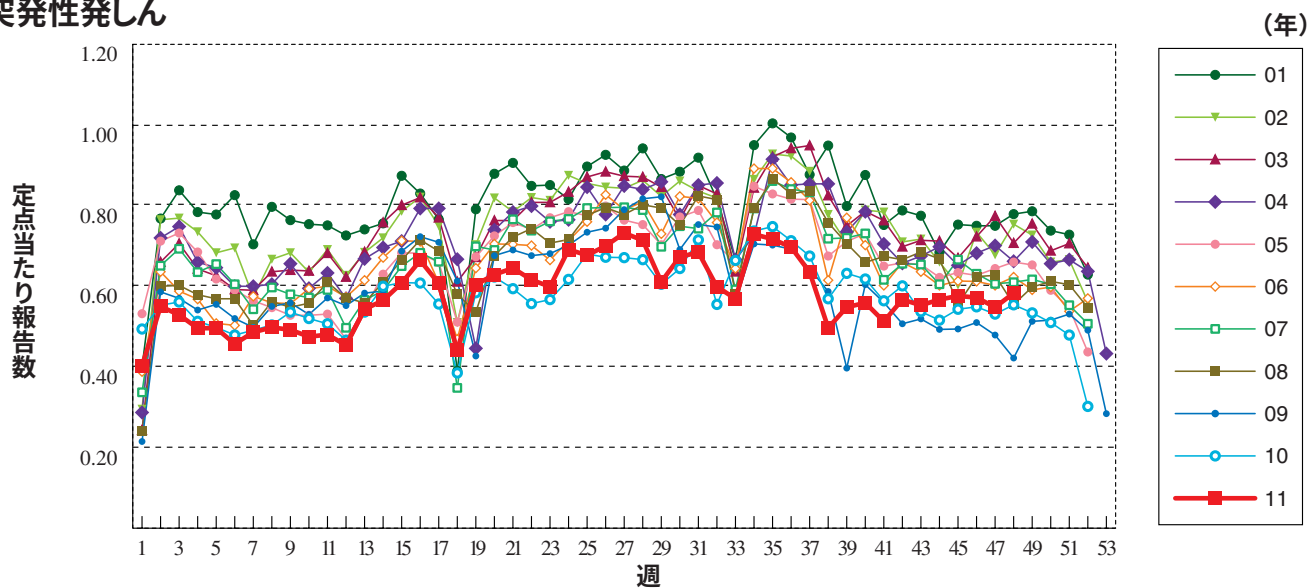
手足口病



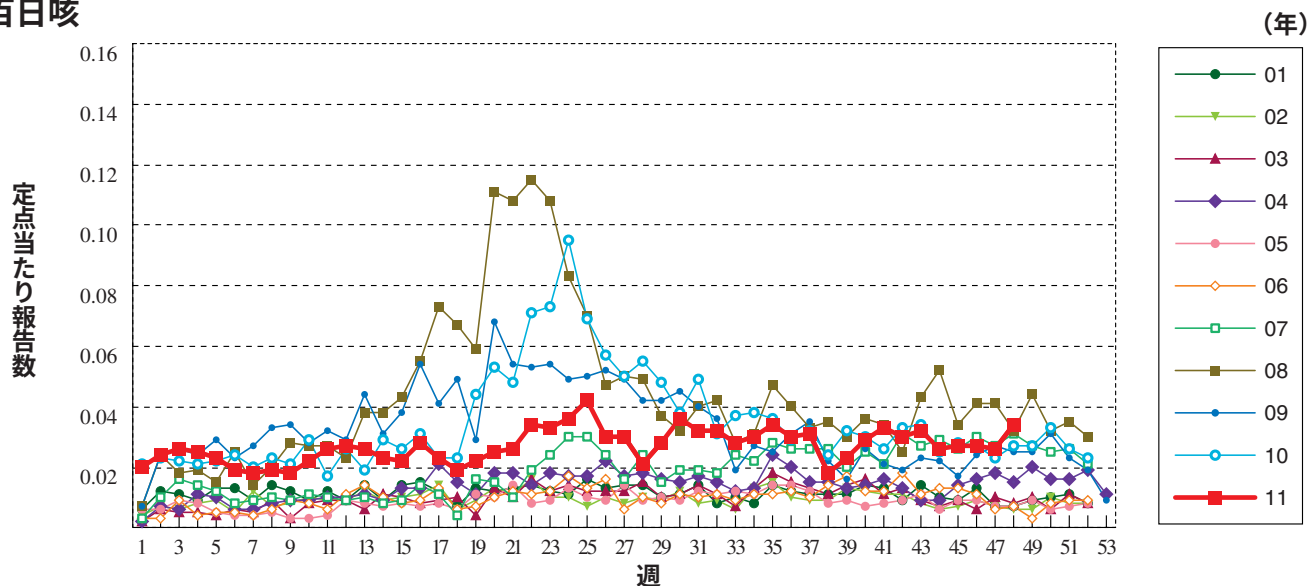
伝染性紅斑



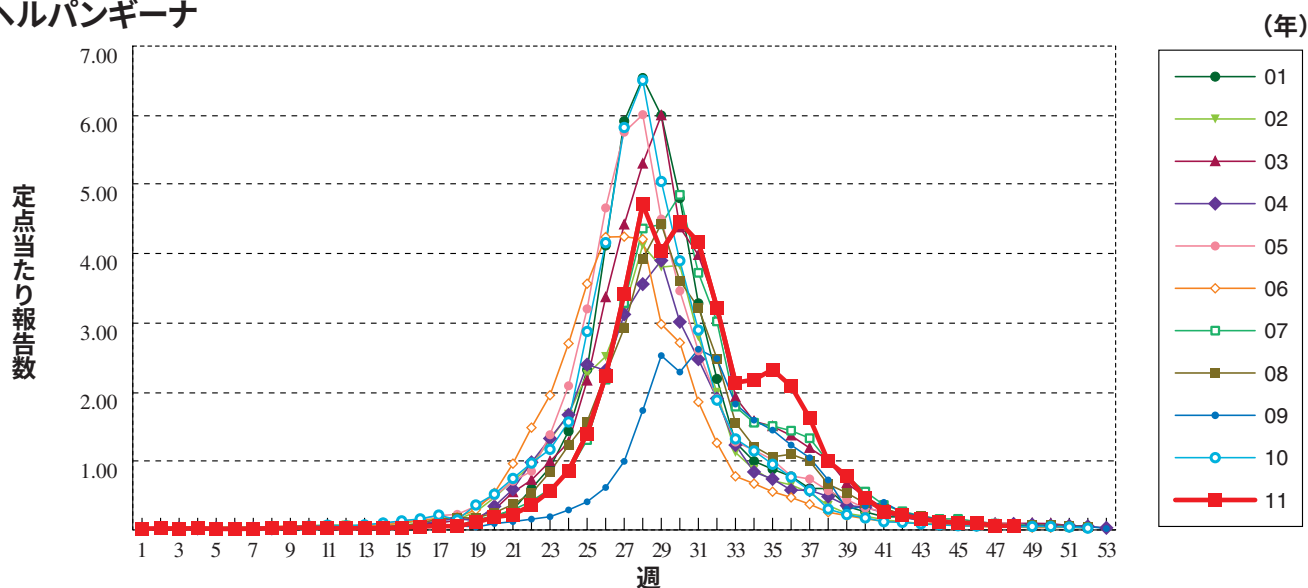
突発性発しん



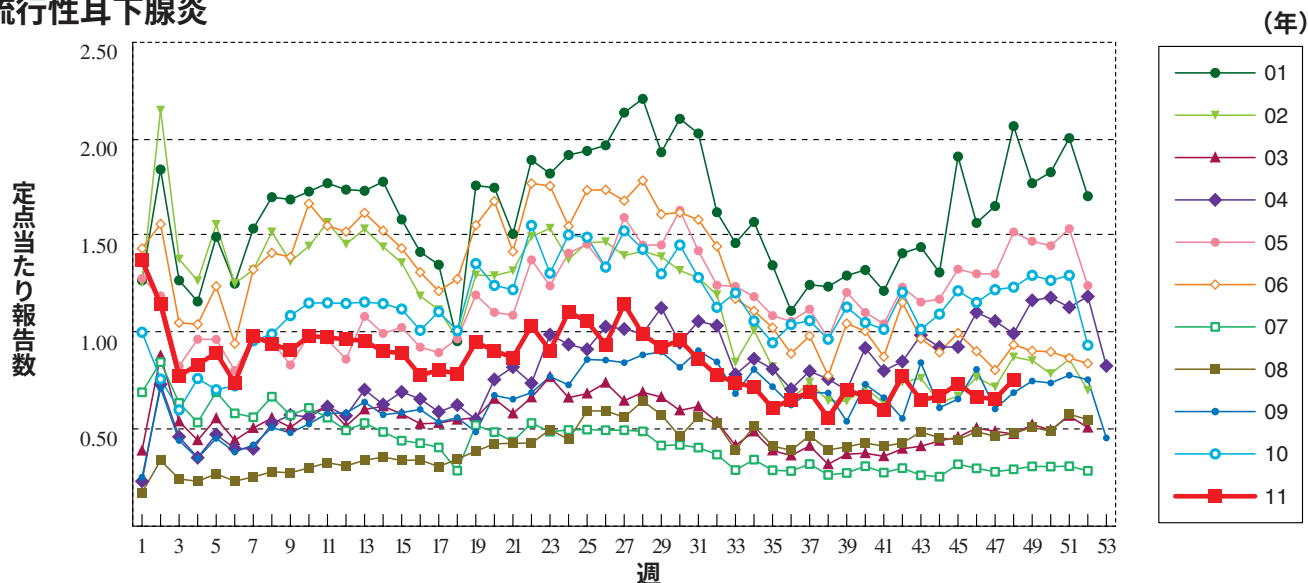
百日咳



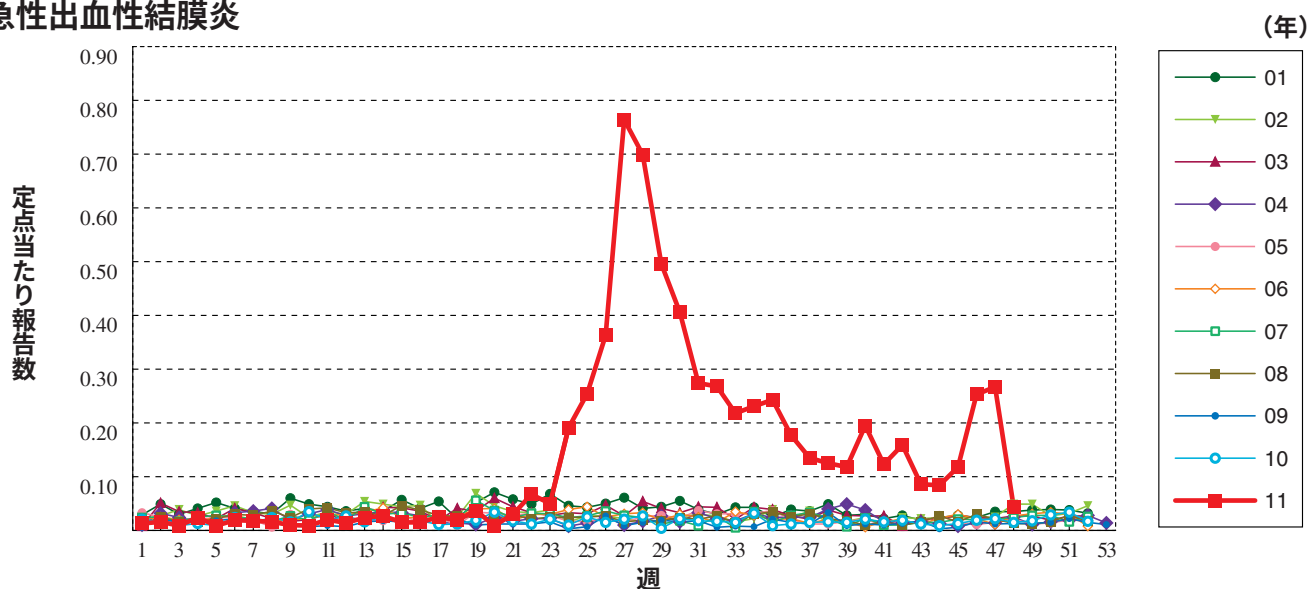
ヘルパンギーナ



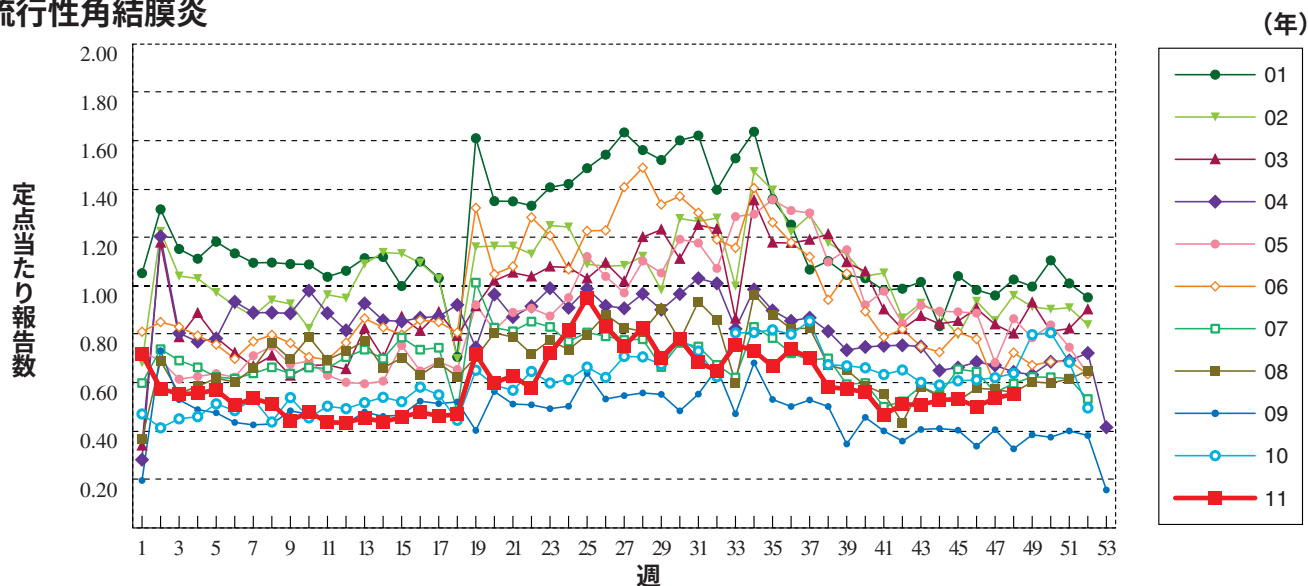
流行性耳下腺炎



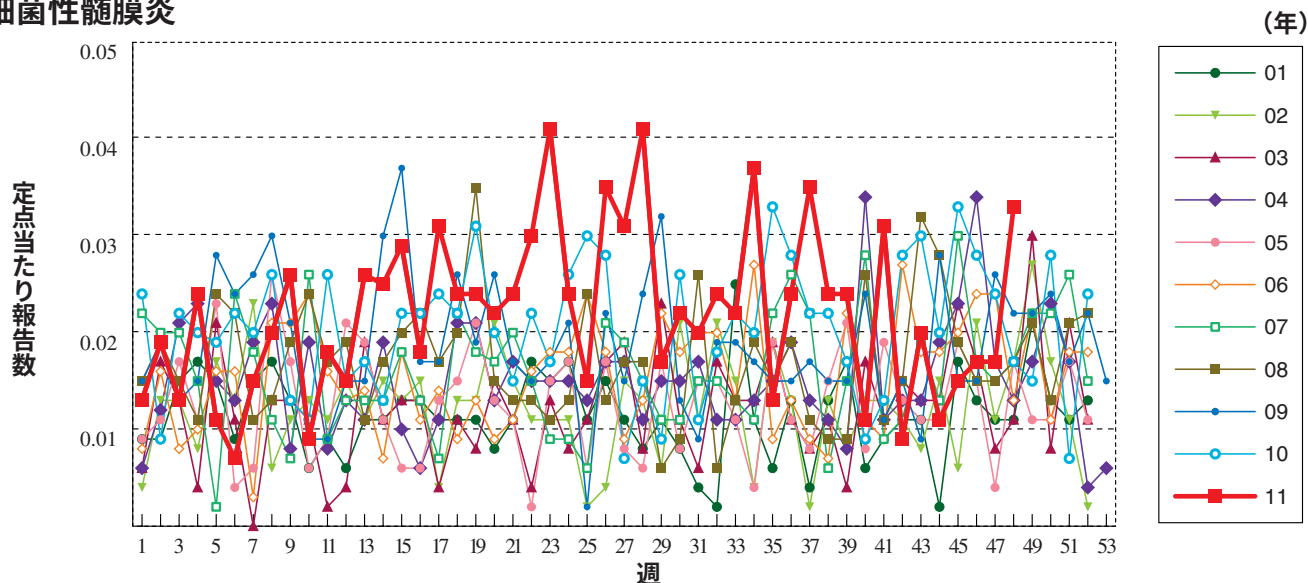
急性出血性結膜炎



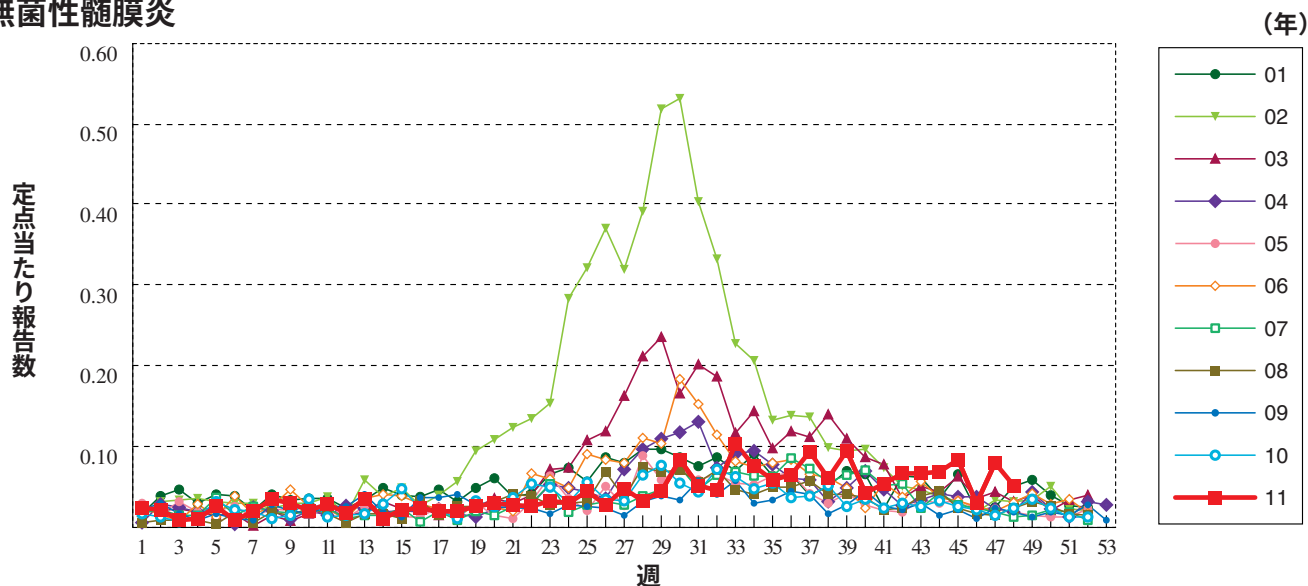
流行性角結膜炎



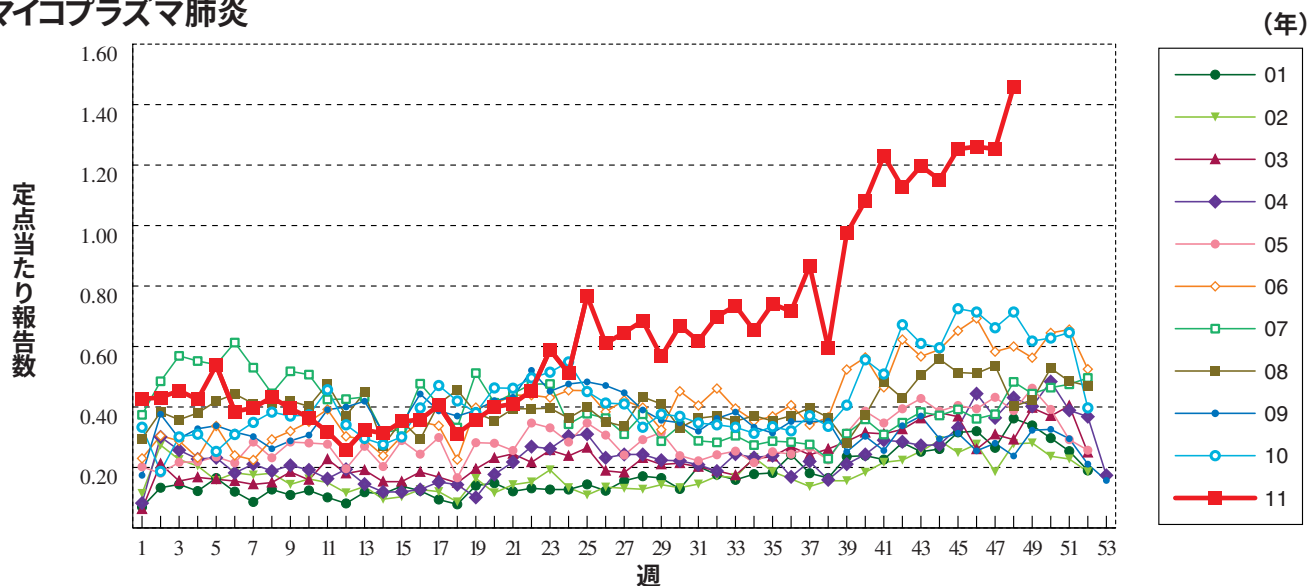
細菌性髄膜炎



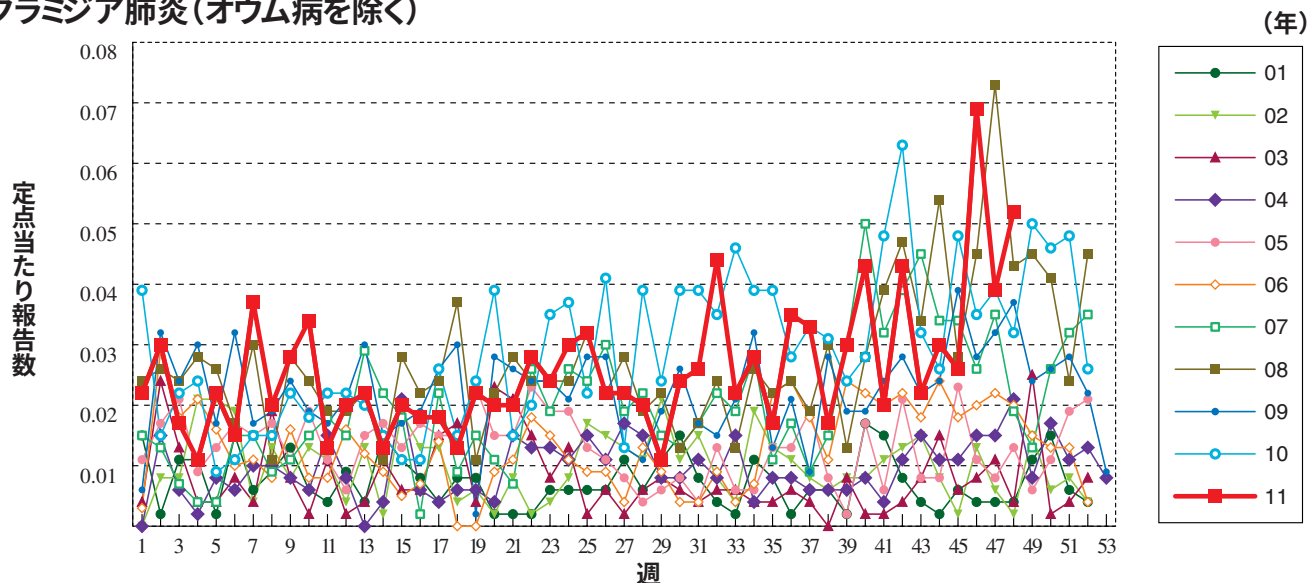
無菌性髄膜炎



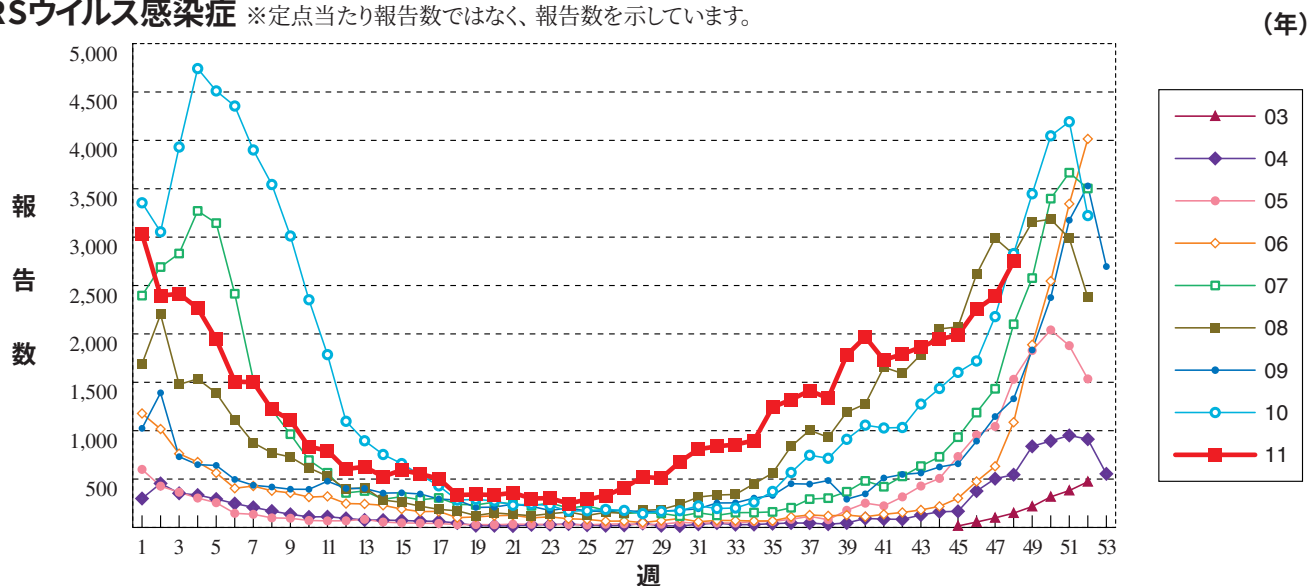
マイコプラズマ肺炎



クラミジア肺炎(オウム病を除く)



RSウイルス感染症 ※定点当たり報告数ではなく、報告数を示しています。





48週のデータ

注) 表中の報告数は12月7日集計分であり、その後の報告は次週以降の累積に反映されます。
新型インフルエンザは掲載していません。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2011年48週

	エボラ出血熱		クリミア・コンゴ出血熱		痘 そう		南米出血熱		ペ ス ト		マールブルグ病		ラッサ熱		急性灰白髄炎		結 核	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	392	28240	
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	908	
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	392	
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	195	
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	325	
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	219	
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	274	
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	304	
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14	657	
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	321	
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	207	
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	21	1404	
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	38	1394	
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	68	4596	
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	26	1966	
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	345	
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	221	
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	246	
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	164	
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	131	
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	369	
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	542	
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	647	
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	24	1889	
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	336	
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	293	
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	633	
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12	1347	
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	15	1025	
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	313	
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	428	
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	127	
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	245	
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	484	
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12	737	
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	300	
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	250	
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	168	
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	268	
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	176	
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12	1137	
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	338	
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	363	
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	330	
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	295	
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	246	
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	355	
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	330	

*病原体がSARSコロナウイルスであるものに限る。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2011年48週

	ジフテリア		重症急性 呼吸器症候群*		鳥インフル エンザ(H5N1)		コレラ		細菌性赤痢		腸管出血性 大腸菌感染症		腸チフス		パラチフス		E型肝炎	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	10	6	284	30	3754	1	22	1	21	-	52
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	123	-	-	-	-	-	11
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	24	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	126	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	-	122	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	26	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12	-	308	-	-	1	1	-	1
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	23	-	48	-	-	-	-	-	1
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	47	-	1	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	70	-	2	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	47	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	4	137	-	1	-	-	-	1
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	15	2	199	-	-	-	2	-	4
東京都	-	-	-	-	-	-	3	5	82	3	253	1	6	-	9	-	9	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	3	-	25	2	121	-	-	-	2	-	2	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	59	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	191	-	-	-	1	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	69	-	1	-	-	-	1	-
福井県	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	26	-	-	-	-	-	1	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	11	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	8	4	81	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	85	-	-	-	-	-	1	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	12	1	75	-	-	-	-	-	2	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	1	-	14	1	117	-	1	-	2	-	2	-
三重県	-	-	-	-	-	-	1	-	2	-	48	-	-	-	2	-	3	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	70	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	75	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	1	-	13	-	181	-	2	-	1	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	5	2	116	-	1	-	-	-	2	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	24	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	7	-	-	-	-	-	1	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	18	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	76	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	65	-	-	-	-	-	1	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	11	-	71	-	1	-	-	-	1	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	25	-	-	-	-	-	1	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14	-	-	-	-	-	1	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	11	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	16	-	-	-	-	-	1	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	17	2	152	-	2	-	-	-	3	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	28	-	-	-	-	-	1	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	76	-	2	-	-	-	1	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	58	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	45	-	1	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	68	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	100	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	42	-	1	-	1	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2011年48週

	ウエストナイル熱		A型肝炎		エキノコックス症		黄 熱		オウム病		オムスク出血熱		回 帰 熱		キャサヌル 森 林 病		Q 熱	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	2	171	-	14	-	-	-	13	-	-	-	-	-	-	-	1
北海道	-	-	-	1	-	11	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	5	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
群馬県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	4	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	50	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	25	-	1	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	9	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	1	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	1	2	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	5	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	5	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	11	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2011年48週

	狂犬病		コクシジ オイデス症		サル痘		腎症候性出血熱		西部ウマ脳炎		ダニ媒介脳炎		炭疽		チクングニア熱		つつが虫病	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	26	330
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	20
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	28
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	24
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	35
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	9
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	4	15
東京都	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	25
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	25
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	14
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	2
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	5
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	8
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	4	7
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	28
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2

*鳥インフルエンザ(H5N1)を除く。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2011年48週

	デング熱		東部ウマ脳炎		鳥インフルエンザ*		ニパウイルス 感 染 症		日本紅斑熱		日本脳炎		ハンタウイルス 肺症候群		Bウイルス病		鼻 疽	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	2	98	-	-	-	-	-	-	6	171	-	8	-	-	-	-	-	-
北海道	-	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	4	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	1	25	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	9	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	1	-	-	-	-	-	-	29	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	3	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	1	14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	4	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	20	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	1	-	-	-	-	-	-	20	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	1	-	-	-	-	-	-	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	12	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	15	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	3	-	-	-	-	-	-	1	-	4	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	8	-	1	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	4	19	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	3	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2011年48週

	ブルセラ症		ベネズエラ ウマ脳炎		ヘンドラウイルス 感 染 症		発しんチフス		ボツリヌス症		マラリア		野 兎 病		ライム病		リッサウイルス 感 染 症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	1	1	-	-	-	-	-	-	6	-	72	-	-	-	7	-	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	23	-	-	-	3	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	6	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	4	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	6	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-

*E型肝炎およびA型肝炎を除く。

**ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ペネズエラウマ脳炎およびリフトバレー熱を除く。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2011年48週

	リフトバレー熱		類鼻疽		レジオネラ症		レプトスピラ症		ロッキー山紅斑熱		アメーバ赤痢		ウイルス性肝炎*		急性脳炎**		クリプトスポリジウム症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	3	17	753	-	24	-	-	4	752	3	228	5	232	-	8
北海道	-	-	-	1	-	18	-	-	-	-	-	14	-	4	-	6	-	1
青森県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	2	-	-	-	3	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	13	-	-	-	-	-	8	-	-	-	3	-	-
宮城県	-	-	-	-	1	14	-	-	-	-	-	10	-	5	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	1	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
福島県	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	12	-	1	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	1	20	-	-	-	-	-	12	-	2	-	7	-	-
栃木県	-	-	-	-	1	13	-	-	-	-	-	8	-	1	-	10	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	12	-	-	-	-	1	10	-	3	-	2	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	36	-	-	-	-	-	34	-	8	-	14	-	-
千葉県	-	-	-	-	2	34	-	-	-	-	1	50	-	8	-	19	-	1
東京都	-	-	-	-	2	66	-	5	-	-	1	159	-	35	1	18	-	2
神奈川県	-	-	-	1	-	57	-	-	-	-	1	79	-	11	-	11	-	-
新潟県	-	-	-	1	-	26	-	-	-	-	-	8	-	3	-	12	-	-
富山県	-	-	-	-	1	26	-	-	-	-	-	5	-	4	-	1	-	-
石川県	-	-	-	-	-	17	-	-	-	-	-	6	-	-	-	2	-	-
福井県	-	-	-	-	-	13	-	-	-	-	-	-	-	4	-	1	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	6	-	1	-	-	-	2	-	1	-	1	-	-
長野県	-	-	-	-	1	17	-	-	-	-	-	10	2	7	-	6	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	19	-	-	-	-	-	8	-	2	-	2	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	15	-	-	-	-	-	18	-	-	-	14	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	34	-	-	-	-	-	40	-	11	-	11	-	-
三重県	-	-	-	-	-	6	-	1	-	-	-	10	-	7	-	5	-	3
滋賀県	-	-	-	-	-	11	-	-	-	-	-	2	-	1	-	1	-	-
京都府	-	-	-	-	1	14	-	-	-	-	-	22	-	8	-	11	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	58	-	1	-	-	-	83	-	20	1	18	-	1
兵庫県	-	-	-	-	-	40	-	-	-	-	-	29	-	15	-	9	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	9	-	-	-	-	-	11	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	2	-	1	-	1	-	-
島根県	-	-	-	-	-	5	-	1	-	-	-	2	-	-	-	1	-	-
岡山県	-	-	-	-	1	34	-	-	-	-	-	10	-	9	-	3	-	-
広島県	-	-	-	-	1	13	-	-	-	-	-	9	-	13	3	11	-	-
山口県	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	3	-	1	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	-	4	-	3	-	2	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	7	-	7	-	1	-	-
高知県	-	-	-	-	-	6	-	4	-	-	-	1	-	-	-	3	-	-
福岡県	-	-	-	-	1	22	-	-	-	-	-	22	-	14	-	5	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	3	-	1	-	5	-	-
長崎県	-	-	-	-	2	11	-	1	-	-	-	1	1	3	-	1	-	-
熊本県	-	-	-	-	1	8	-	-	-	-	-	9	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	5	-	1	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	1	-	3	-	-	-	9	-	5	-	6	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	7	-	1	-	-	-	2	-	1	-	4	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	8	-	5	-	-	-	2	-	6	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2011年48週

	クロイツフェルト・ヤコブ病		劇症型溶血性レンサ球菌感染症		後天性免疫不全症候群		ジアルジア症		髄膜炎菌性髄膜炎		先天性風しん症候群		梅毒		破傷風		バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	3	125	-	180	8	1343	1	57	2	12	-	1	12	747	2	107	-	-
北海道	-	7	-	8	-	22	-	1	-	-	-	-	-	20	-	6	-	-
青森県	-	1	-	2	-	4	-	-	-	-	-	-	-	6	-	4	-	-
岩手県	-	1	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
宮城県	-	2	-	-	-	17	-	1	-	-	-	-	-	13	-	7	-	-
秋田県	-	1	-	1	-	3	-	-	-	-	-	-	1	5	-	2	-	-
山形県	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-
福島県	-	-	-	1	-	4	-	-	-	-	-	-	1	2	-	1	-	-
茨城県	1	5	-	4	-	21	-	2	-	-	-	-	-	24	-	6	-	-
栃木県	-	1	-	1	-	20	-	-	-	-	-	-	-	9	-	1	-	-
群馬県	-	1	-	1	-	14	-	-	-	-	-	1	-	3	-	1	-	-
埼玉県	-	7	-	6	1	36	-	5	-	1	-	-	-	18	-	2	-	-
千葉県	-	6	-	6	1	47	-	1	-	1	-	-	-	21	-	2	-	-
東京都	-	13	-	27	2	362	-	10	-	2	-	-	6	218	1	8	-	-
神奈川県	-	4	-	9	-	76	-	6	-	-	-	-	-	38	-	1	-	-
新潟県	-	4	-	7	-	10	-	-	-	-	-	-	-	6	-	2	-	-
富山県	-	1	-	4	-	4	-	-	-	-	-	-	-	5	-	2	-	-
石川県	-	1	-	3	-	11	-	-	-	-	-	-	1	5	-	2	-	-
福井県	-	-	-	3	-	5	-	2	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-
山梨県	-	3	-	2	-	6	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-
長野県	-	-	-	6	-	18	-	1	-	-	-	-	-	7	-	3	-	-
岐阜県	-	1	-	3	-	30	-	2	-	-	-	-	-	14	-	3	-	-
静岡県	-	4	-	5	-	29	1	4	-	-	-	-	-	18	-	-	-	-
愛知県	-	3	-	12	-	99	-	3	-	-	-	-	1	42	1	7	-	-
三重県	1	3	-	2	-	11	-	1	-	1	-	-	-	5	-	1	-	-
滋賀県	-	2	-	2	-	5	-	1	-	-	-	-	-	6	-	1	-	-
京都府	-	5	-	4	-	15	-	2	-	-	-	-	-	11	-	-	-	-
大阪府	-	9	-	11	3	214	-	3	2	2	-	-	-	69	-	1	-	-
兵庫県	1	4	-	5	-	43	-	4	-	-	-	-	1	34	-	2	-	-
奈良県	-	1	-	1	-	12	-	1	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-
和歌山県	-	2	-	3	-	8	-	1	-	-	-	-	-	4	-	2	-	-
鳥取県	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	4	-	1	-	-
島根県	-	2	-	1	-	3	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-
岡山県	-	2	-	1	-	14	-	2	-	-	-	-	-	9	-	3	-	-
広島県	-	2	-	4	-	24	-	-	-	-	-	-	-	7	-	4	-	-
山口県	-	2	-	3	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-
徳島県	-	1	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-
香川県	-	2	-	2	-	8	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
愛媛県	-	4	-	-	-	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	1	-	3	-	1	-	-	-	-	-	3	-	1	-	-
福岡県	-	8	-	19	-	50	-	1	-	1	-	-	-	45	-	3	-	-
佐賀県	-	2	-	1	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	1	-	1	-	7	-	1	-	-	-	-	-	7	-	4	-	-
熊本県	-	-	-	-	1	9	-	-	-	-	-	-	-	9	-	1	-	-
大分県	-	2	-	1	-	6	-	-	-	-	-	-	-	7	-	1	-	-
宮崎県	-	1	-	1	-	12	-	-	-	2	-	-	-	8	-	8	-	-
鹿児島県	-	3	-	-	-	11	-	-	-	2	-	-	-	21	-	4	-	-
沖縄県	-	1	-	3	-	18	-	1	-	-	-	-	-	9	-	1	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別 2011年48週

	バンコマイシン耐性 腸球菌感染症		風 し ん		麻 し ん	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	2	62	2	355	2	421
北海道	-	1	-	18	-	8
青森県	-	1	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	1	-	2
宮城県	-	1	-	1	-	1
秋田県	-	1	-	1	-	1
山形県	-	1	-	3	-	-
福島県	-	-	-	1	-	-
茨城県	-	-	-	11	-	-
栃木県	-	1	-	1	-	10
群馬県	-	1	-	-	-	5
埼玉県	-	1	-	7	-	28
千葉県	-	5	-	7	-	26
東京都	1	4	-	30	-	175
神奈川県	1	13	-	62	-	37
新潟県	-	1	-	5	-	3
富山県	-	-	-	2	-	-
石川県	-	-	-	1	-	-
福井県	-	-	-	2	-	1
山梨県	-	-	-	-	-	2
長野県	-	1	-	1	-	1
岐阜県	-	2	-	2	1	3
静岡県	-	-	-	4	-	8
愛知県	-	-	-	12	-	28
三重県	-	1	-	7	-	1
滋賀県	-	-	-	2	-	1
京都府	-	1	-	1	-	3
大阪府	-	10	-	52	-	12
兵庫県	-	2	-	7	1	14
奈良県	-	-	-	1	-	2
和歌山県	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	1	-	1
島根県	-	-	-	1	-	-
岡山県	-	-	-	1	-	4
広島県	-	1	-	13	-	25
山口県	-	-	-	1	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	1
香川県	-	-	-	3	-	1
愛媛県	-	1	-	1	-	3
高知県	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	4	2	80	-	6
佐賀県	-	-	-	2	-	-
長崎県	-	-	-	3	-	3
熊本県	-	5	-	2	-	-
大分県	-	-	-	2	-	1
宮崎県	-	-	-	1	-	1
鹿児島県	-	1	-	2	-	3
沖縄県	-	2	-	-	-	-

*鳥インフルエンザを除く。

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

2011年48週

	インフルエンザ*		咽頭結膜熱		A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水 痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん		百日咳	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総 数	2781	0.57	1166	0.37	6508	2.07	22064	7.02	6558	2.09	2366	0.75	787	0.25	1831	0.58	106	0.03
北海道	23	0.10	215	1.50	569	3.98	406	2.84	419	2.93	73	0.51	31	0.22	49	0.34	10	0.07
青森県	-	-	5	0.12	64	1.52	179	4.26	76	1.81	19	0.45	2	0.05	15	0.36	-	-
岩手県	10	0.16	6	0.15	117	2.93	387	9.68	137	3.43	8	0.20	7	0.18	17	0.43	8	0.20
宮城県	385	4.10	10	0.17	121	2.05	574	9.73	133	2.25	79	1.34	10	0.17	37	0.63	1	0.02
秋田県	3	0.06	18	0.53	36	1.06	256	7.53	71	2.09	10	0.29	10	0.29	11	0.32	1	0.03
山形県	3	0.06	10	0.33	90	3.00	316	10.53	90	3.00	27	0.90	5	0.17	20	0.67	-	-
福島県	18	0.23	20	0.42	94	1.96	302	6.29	136	2.83	88	1.83	54	1.13	24	0.50	-	-
茨城県	10	0.08	26	0.35	186	2.48	324	4.32	112	1.49	43	0.57	9	0.12	27	0.36	1	0.01
栃木県	9	0.12	3	0.06	65	1.35	135	2.81	108	2.25	49	1.02	10	0.21	32	0.67	7	0.15
群馬県	38	0.38	22	0.36	102	1.67	487	7.98	127	2.08	38	0.62	9	0.15	40	0.66	1	0.02
埼玉県	56	0.23	44	0.28	378	2.39	1552	9.82	409	2.59	76	0.48	31	0.20	93	0.59	1	0.01
千葉県	57	0.28	26	0.20	349	2.68	792	6.09	218	1.68	108	0.83	15	0.12	72	0.55	12	0.09
東京都	35	0.08	76	0.29	632	2.39	2864	10.85	500	1.89	98	0.37	57	0.22	162	0.61	5	0.02
神奈川県	44	0.14	47	0.23	359	1.77	1909	9.40	395	1.95	94	0.46	54	0.27	116	0.57	2	0.01
新潟県	30	0.32	154	2.57	126	2.10	200	3.33	169	2.82	50	0.83	6	0.10	37	0.62	2	0.03
富山県	7	0.15	7	0.24	112	3.86	237	8.17	68	2.34	57	1.97	-	-	16	0.55	-	-
石川県	5	0.10	4	0.14	88	3.03	141	4.86	100	3.45	75	2.59	1	0.03	17	0.59	3	0.10
福井県	25	0.78	5	0.23	80	3.64	167	7.59	103	4.68	17	0.77	5	0.23	11	0.50	-	-
山梨県	-	-	15	0.65	30	1.30	74	3.22	30	1.30	7	0.30	2	0.09	6	0.26	-	-
長野県	62	0.70	6	0.11	120	2.18	214	3.89	157	2.85	51	0.93	48	0.87	24	0.44	1	0.02
岐阜県	102	1.17	11	0.21	57	1.08	245	4.62	103	1.94	25	0.47	11	0.21	28	0.53	2	0.04
静岡県	14	0.11	18	0.21	223	2.65	521	6.20	146	1.74	50	0.60	12	0.14	50	0.60	6	0.07
愛知県	455	2.33	33	0.18	266	1.47	852	4.71	301	1.66	167	0.92	63	0.35	107	0.59	1	0.01
三重県	206	2.86	23	0.51	82	1.82	246	5.47	99	2.20	81	1.80	6	0.13	31	0.69	5	0.11
滋賀県	49	0.92	9	0.28	44	1.38	129	4.03	44	1.38	72	2.25	5	0.16	23	0.72	1	0.03
京都府	11	0.09	9	0.13	47	0.65	234	3.25	122	1.69	78	1.08	10	0.14	35	0.49	1	0.01
大阪府	137	0.46	33	0.17	393	2.01	1287	6.57	408	2.08	169	0.86	41	0.21	108	0.55	6	0.03
兵庫県	187	0.94	16	0.12	168	1.30	985	7.64	245	1.90	108	0.84	52	0.40	76	0.59	6	0.05
奈良県	2	0.04	11	0.31	50	1.43	126	3.60	30	0.86	21	0.60	4	0.11	8	0.23	-	-
和歌山県	13	0.26	19	0.61	34	1.10	86	2.77	50	1.61	31	1.00	15	0.48	22	0.71	-	-
鳥取県	36	1.24	4	0.21	44	2.32	54	2.84	14	0.74	60	3.16	7	0.37	21	1.11	1	0.05
島根県	5	0.13	5	0.22	11	0.48	282	12.26	32	1.39	34	1.48	13	0.57	14	0.61	-	-
岡山県	158	1.88	6	0.11	38	0.70	472	8.74	59	1.09	78	1.44	9	0.17	30	0.56	1	0.02
広島県	79	0.69	34	0.47	116	1.61	419	5.82	215	2.99	34	0.47	27	0.38	28	0.39	8	0.11
山口県	89	1.29	10	0.21	103	2.15	560	11.67	150	3.13	14	0.29	24	0.50	42	0.88	1	0.02
徳島県	23	0.61	21	0.91	23	1.00	188	8.17	38	1.65	24	1.04	15	0.65	15	0.65	-	-
香川県	28	0.57	14	0.47	31	1.03	381	12.70	20	0.67	63	2.10	9	0.30	16	0.53	-	-
愛媛県	51	0.84	4	0.11	64	1.73	412	11.14	75	2.03	56	1.51	22	0.59	26	0.70	2	0.05
高知県	3	0.06	1	0.03	46	1.53	293	9.77	22	0.73	16	0.53	15	0.50	10	0.33	1	0.03
福岡県	74	0.37	81	0.68	402	3.35	1033	8.61	232	1.93	5	0.04	7	0.06	108	0.90	4	0.03
佐賀県	-	-	13	0.57	53	2.30	120	5.22	77	3.35	-	-	6	0.26	16	0.70	-	-
長崎県	-	-	23	0.52	77	1.75	176	4.00	92	2.09	14	0.32	1	0.02	29	0.66	1	0.02
熊本県	2	0.03	5	0.10	70	1.46	304	6.33	64	1.33	3	0.06	3	0.06	30	0.63	-	-
大分県	60	1.03	10	0.28	158	4.39	332	9.22	124	3.44	8	0.22	17	0.47	38	1.06	-	-
宮崎県	52	0.88	11	0.31	72	2.00	397	11.03	100	2.78	10	0.28	15	0.42	43	1.19	-	-
鹿児島県	4	0.04	19	0.35	81	1.50	323	5.98	110	2.04	71	1.31	9	0.17	39	0.72	-	-
沖縄県	121	2.09	4	0.12	37	1.09	91	2.68	28	0.82	7	0.21	3	0.09	12	0.35	4	0.12

*髄膜炎菌性髄膜炎は除く。

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

2011年48週

	ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎		急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎*		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎		RSウイルス感染症
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	
総数	187	0.06	2377	0.76	30	0.04	375	0.55	15	0.03	24	0.05	671	1.46	24	0.05	2749
北海道	5	0.03	24	0.17	-	-	23	0.79	2	0.09	-	-	26	1.13	-	-	273
青森県	-	-	82	1.95	-	-	7	0.70	-	-	-	-	19	3.17	-	-	21
岩手県	4	0.10	62	1.55	-	-	4	0.29	-	-	-	-	54	2.84	-	-	48
宮城県	2	0.03	123	2.08	-	-	5	0.42	-	-	-	-	33	2.75	1	0.08	47
秋田県	-	-	7	0.21	-	-	2	0.29	-	-	-	-	13	1.63	-	-	21
山形県	2	0.07	71	2.37	-	-	1	0.13	-	-	-	-	8	0.80	-	-	64
福島県	3	0.06	28	0.58	-	-	16	1.33	-	-	-	-	13	1.86	-	-	140
茨城県	11	0.15	92	1.23	-	-	10	0.59	1	0.08	2	0.15	10	0.77	-	-	50
栃木県	-	-	31	0.65	-	-	13	1.08	-	-	-	-	27	3.86	8	1.14	60
群馬県	5	0.08	62	1.02	-	-	22	1.47	-	-	1	0.13	12	1.50	-	-	67
埼玉県	5	0.03	45	0.28	-	-	24	0.59	-	-	1	0.11	17	1.89	2	0.22	78
千葉県	4	0.03	58	0.45	3	0.09	24	0.71	1	0.11	2	0.22	15	1.67	4	0.44	50
東京都	5	0.02	101	0.38	-	-	14	0.37	3	0.13	2	0.08	38	1.58	1	0.04	111
神奈川県	5	0.02	61	0.30	2	0.04	35	0.78	-	-	1	0.11	14	1.56	-	-	52
新潟県	4	0.07	118	1.97	-	-	13	1.30	-	-	2	0.15	20	1.54	5	0.38	74
富山県	1	0.03	12	0.41	-	-	-	-	-	-	-	-	13	2.60	-	-	10
石川県	1	0.03	8	0.28	-	-	1	0.14	-	-	-	-	5	1.00	-	-	18
福井県	2	0.09	8	0.36	-	-	-	-	-	-	1	0.17	12	2.00	1	0.17	42
山梨県	-	-	24	1.04	-	-	1	0.13	-	-	-	-	5	0.63	2	0.25	7
長野県	1	0.02	58	1.05	-	-	8	0.73	-	-	1	0.09	25	2.27	-	-	70
岐阜県	1	0.02	38	0.72	-	-	1	0.09	-	-	-	-	6	1.20	-	-	26
静岡県	10	0.12	128	1.52	-	-	7	0.35	-	-	1	0.11	6	0.67	-	-	102
愛知県	7	0.04	79	0.44	-	-	12	0.35	-	-	2	0.15	36	2.77	-	-	215
三重県	3	0.07	37	0.82	-	-	2	0.17	-	-	-	-	4	0.44	-	-	62
滋賀県	4	0.13	16	0.50	-	-	3	0.38	-	-	-	-	5	0.71	-	-	53
京都府	3	0.04	30	0.42	-	-	10	0.56	-	-	-	-	10	1.43	-	-	32
大阪府	20	0.10	61	0.31	-	-	13	0.27	2	0.13	1	0.07	58	3.87	-	-	156
兵庫県	13	0.10	91	0.71	-	-	9	0.26	-	-	-	-	8	0.73	-	-	109
奈良県	1	0.03	11	0.31	-	-	2	0.22	-	-	-	-	5	0.83	-	-	19
和歌山県	2	0.06	6	0.19	-	-	-	-	-	-	-	-	11	1.00	-	-	17
鳥取県	1	0.05	54	2.84	-	-	1	0.33	-	-	-	-	2	0.40	-	-	16
島根県	-	-	5	0.22	-	-	-	-	1	0.13	-	-	6	0.75	-	-	25
岡山県	1	0.02	63	1.17	1	0.08	2	0.17	-	-	-	-	16	3.20	-	-	38
広島県	1	0.01	30	0.42	1	0.06	28	1.56	-	-	-	-	19	0.90	-	-	132
山口県	3	0.06	27	0.56	-	-	6	0.67	-	-	-	-	8	0.89	-	-	55
徳島県	15	0.65	50	2.17	-	-	-	-	-	-	-	-	4	0.80	-	-	38
香川県	3	0.10	28	0.93	-	-	1	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-	33
愛媛県	3	0.08	68	1.84	-	-	8	1.00	-	-	-	-	13	2.17	-	-	29
高知県	6	0.20	24	0.80	-	-	3	1.00	1	0.14	-	-	1	0.14	-	-	30
福岡県	9	0.08	132	1.10	-	-	11	0.42	-	-	1	0.07	1	0.07	-	-	89
佐賀県	-	-	19	0.83	-	-	1	0.25	1	0.17	-	-	4	0.67	-	-	15
長崎県	5	0.11	32	0.73	2	0.25	2	0.25	-	-	-	-	13	1.18	-	-	33
熊本県	4	0.08	58	1.21	-	-	9	1.00	2	0.13	-	-	9	0.60	-	-	67
大分県	7	0.19	56	1.56	-	-	5	1.00	-	-	1	0.09	-	-	-	-	17
宮崎県	1	0.03	67	1.86	-	-	7	1.17	-	-	-	-	4	0.57	-	-	28
鹿児島県	2	0.04	80	1.48	-	-	3	0.43	1	0.08	1	0.08	11	0.92	-	-	10
沖縄県	2	0.06	12	0.35	21	2.10	6	0.60	-	-	4	0.57	32	4.57	-	-	-

獣医師が届出を行う感染症と対象動物

(注)報告数は感染実験等の学術的研究による発生を除く。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2011年48週

	エボラ出血熱		マールブルグ病		ペスト		重症急性呼吸器症候群(SARS)						結核		鳥インフルエンザ(H5N1)		細菌性赤痢	
	サル		サル		プレーリードッグ		イタチアナグマ		タヌキ		ハクビシン		サル		鳥類		サル	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	72	1	28	
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	-	-	
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	16	
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-	
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	20	-	-	
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別 2011年48週

	ウエストナイル熱		エキノコックス症	
	鳥類		犬	
	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-

感染症週報 第13巻 第48号 2011年12月16日発行
 発行：国立感染症研究所

厚生労働省健康局結核感染症課

厚生労働省大臣官房統計情報部

事務局：国立感染症研究所感染症情報センター

〒162-8640東京都新宿区戸山1-23-1

T E L : 03-5285-1111

F A X : 03-5285-1129

U R L : <http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>

<国立感染症研究所 感染症情報センター>

<http://www.mhlw.go.jp/>

<厚生労働省>

<http://www.forth.go.jp/>

<旅行者のための海外感染症情報(厚生労働省検疫所)>

本週報は、感染症新法に基づくものであり、全国の医療従事者、定点医療機関、保健所、保健所設置市、特別区、都道府県、地方衛生研究所、検疫所の皆様のご協力を得て、国立感染症研究所感染症情報センターにおいて編集したものです。

また、本週報は速報性を重視しておりますので、今後調査などの結果に応じて、若干の変更が生じることがありますが、その場合には週報上にて訂正させていただきます。

「感染症の話」及び「読者のコーナー」の回答欄の内容に関する責は、それぞれの執筆者及び回答者に属しますが、内容に関するご質問、ご意見については事務局でお受けいたします。

なお、週報の内容について、学術的研究、あるいは公衆衛生活動にかかわる業務以外の目的においては、無断転載を禁じます。